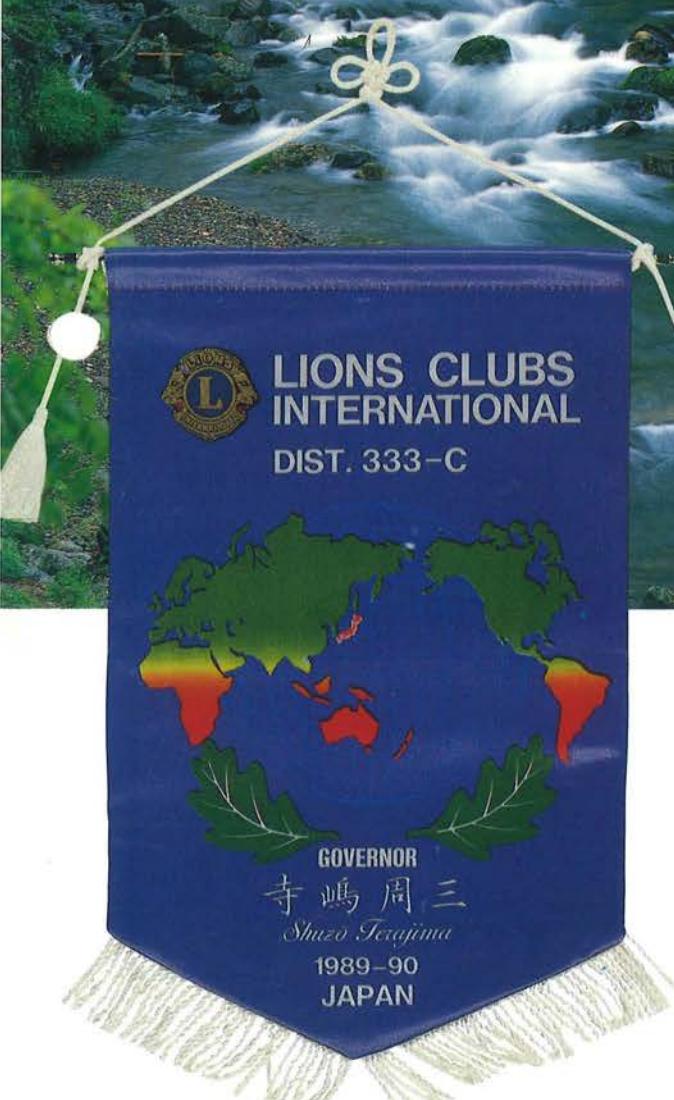


旅せさせたらまたまぎ

育てよう
緑の大地
住みよい環境

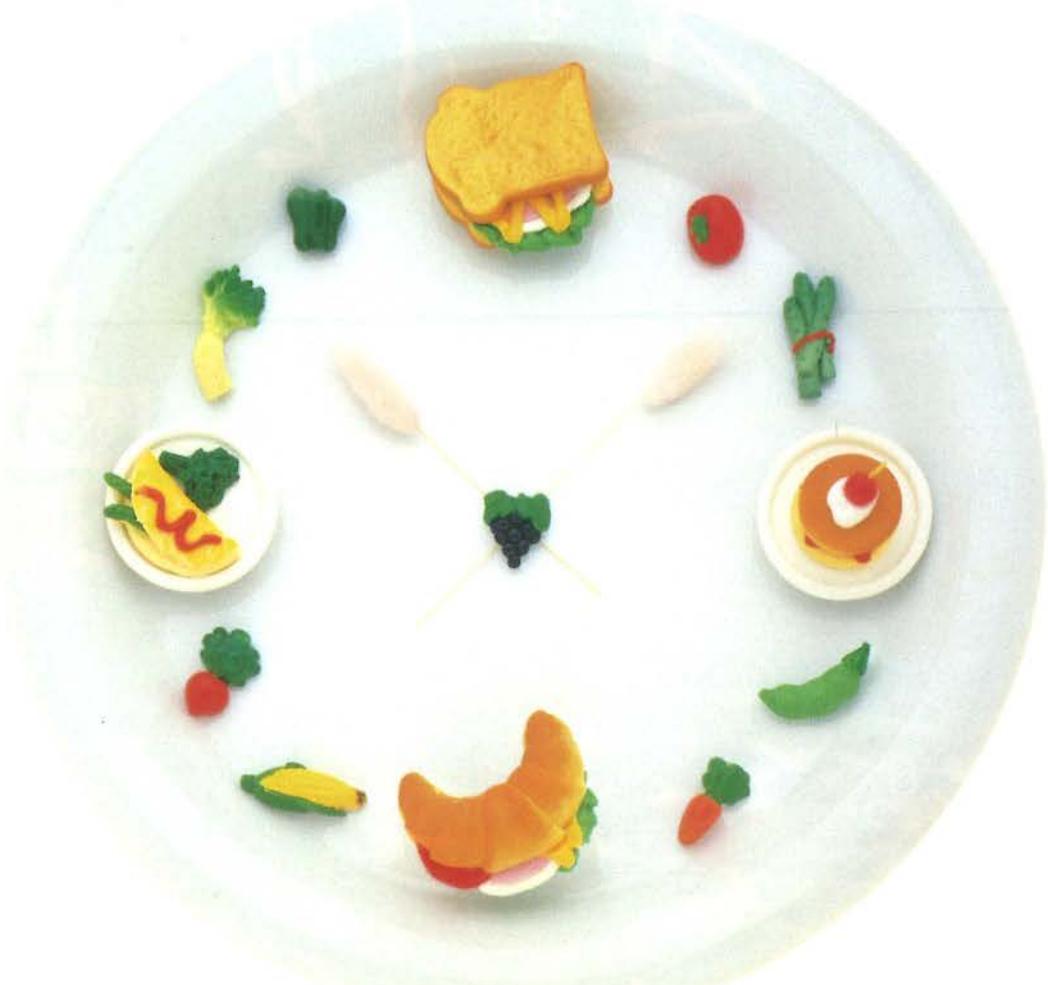


We Serve

ライオンズクラブ国際協会
333-C地区

舌はもちろん、目にもおいしい。

そごうスカイラウンジ・名店食堂街は夜9時30分までごゆっくりお楽しみいただけます。



都心から、京都から、神戸から……。名だたる味の老舗がそろったそごうの「名店食堂街」。デラックスなご宴会から、お子さまづれのお食事まで、皆さまのご満足をお約束いたします。

■本館14階

星のみえるレストラン
ホテルオーディア ラ・ロンド

■本館11階

中華四大料理の一つ四川料理
中華料理 四川飯店

牛肉といえば世界的に有名な神戸から

肉料理 神戸大井

日本料理のふるさと神戸から

日本料理 京都浜作

ホテルのロビー感覚。落着いたムード。

ティーサロン エーデルワイス

■本館10階

独特の風味。たっぷりの栄養。
うなぎ つきじ宮川本塙

明治に生まれ、今も人気の大衆の味。
とんかつ 銀座とんかつ亭

太陽の国の心暖まる料理

イタリア料理 サンタ・ルチア

活きの良さと気風の良さが命。

江戸前寿司 銀座寿司田

麵・ダシの絶妙なハーモニー。

そば処 銀座よし田

入れたての香り豊かに。

喫茶 ストーン

ゆったりと広く楽しい
柏そごう



■連日夜7時まで営業いたしております。

柏そごう
柏駅東口

welcome
Happy
PLAZA



スカイプラザ柏専門店街

夢みる
季節が
おいしい!

お買物も お食事も



丸井と一緒に

ファミリカシワ

(柏駅東口)



**赤いカード
会員募集中!**

ますますべんりになった赤いカードを発行中です。
カードをご希望の方は学生証、免許証、保険証などを
お持ちになって「赤いカードカウンター」へどうぞ。
その場で赤いカードをおつくりいたします。

丸井柏店

〒277 千葉県柏市柏1-1-11 ☎0471(63)0101

ふたりの、記念日に。

シルキーラインは、鬼怒川・川治の
ベストオブベストを集めた旅。

格式の高さで知られる宿を厳選し、
それぞれに特別室をご用意。

そして旬の素材を吟味した
スペシャルメニューを

サービスいたします。

チェックアウトは
ゆとりの12時。しかも
朝・夕刊サービスなど

きめ細かなおもてなし。
大切な

ゆとりの12時。しかも
朝・夕刊サービスなど

きめ細かなおもてなし。
大切な

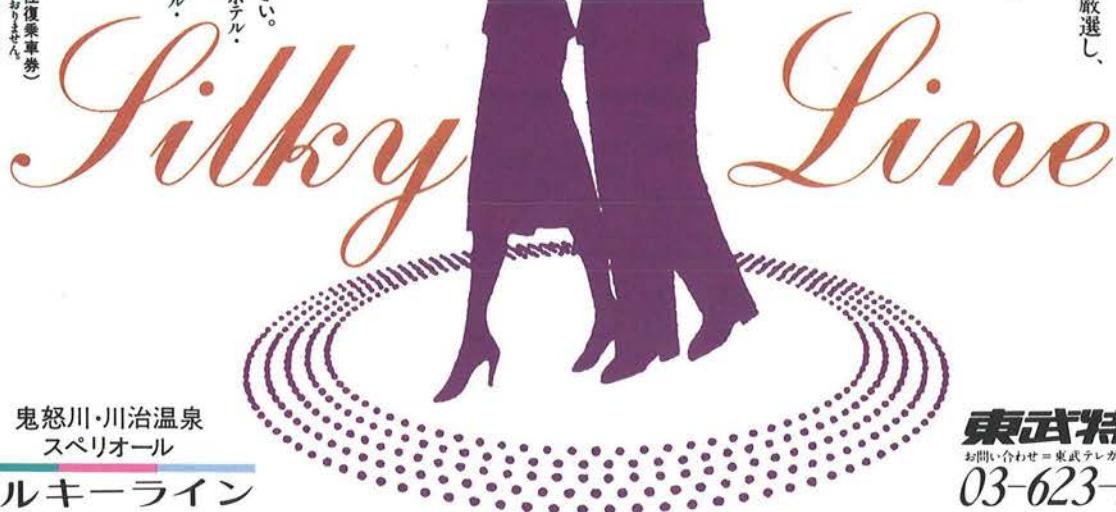
あの方との、
大切な記念日に。
シルクの肌ざわりにも
似たひと時を

お約束いたします。

お二人様以上でお申しつきください。

●宿泊先 (鬼怒川) 鬼怒川金谷ホテル、
あさや八番館、鬼怒川温泉ホテル、
きぬがわ柳閣、鬼怒川フラザホテル、
ホテルニューサザン平心館、
鬼怒川観光ホテル別館(川治)

●料金 (大人1名様・1泊2食・茂原からの往復乗車券)
(大人1名様・1泊2食・茂原からの往復乗車券)
※特急料金(快速急行座席指定料金)は含まれておりません
●お申し込み 東武トラベル各営業所



鬼怒川・川治温泉
スペリオール

シルキーライン

東武特急
お問い合わせ 東武テレガイドサービス
03-623-1171

知的な洗練。
都会派のコミュニケーション拠点。

新しい充足との出会い。シティ感覚あふれる

ホテルオーツ柏
0471(33)5511 FAX0471(33)2327



最大1,500名様から小人数様まで集える多目的ホール

ホテルオーツ柏ロイヤルホール
0471(33)1500 FAX0471(33)3636



株式会社オーツ 千葉県柏市松ヶ崎365-1 電話(0471)33-1500(代)



二つの大きな結婚式場



ご婚礼ご予約承り中

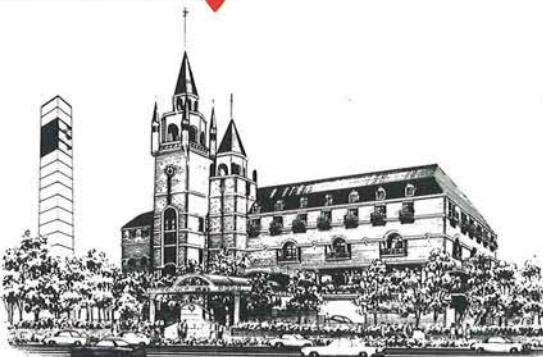


ウッド・ストーリー

柏玉姫殿

国道6号・16号交差点

TEL 0471-63-1111(代)



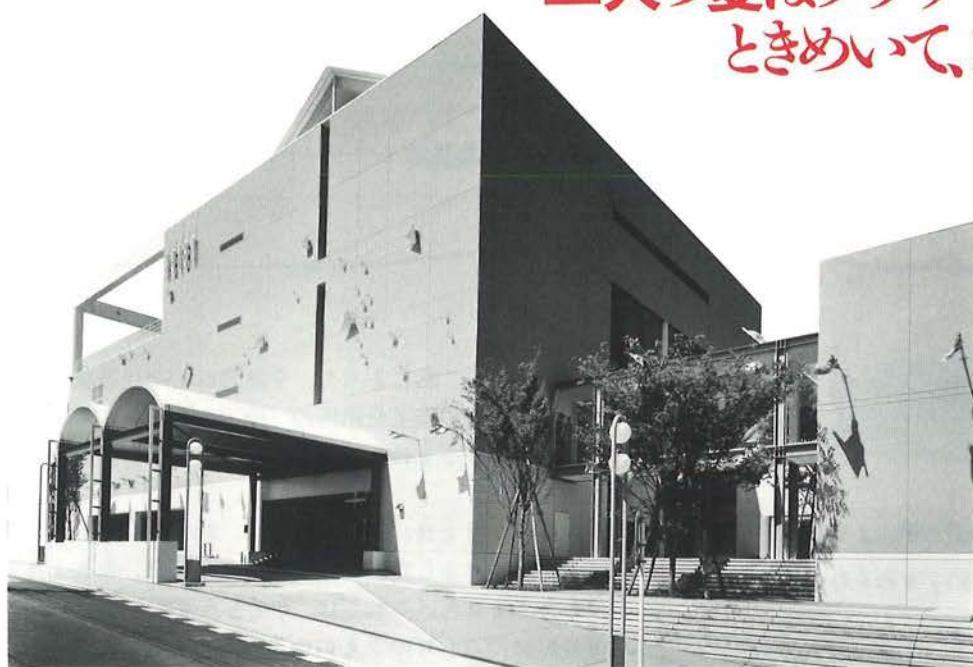
ポート・ストーリー

ちば玉姫殿

千葉ポートタワー前

TEL 0472-47-5511(代)

二人の愛はプラザヘイアンで、
ときめいて、きらめいて。



平日挙式プラン。
ハワイハネムーンがセットになった
お得なブライダルです。

P	L	B	Z	G
H	E	I	O	O

お問い合わせは
プラザヘイアン
☎ 0471-63-8822(代) 柏市柏5-9-1

●ハワイハネムーン(お二人様4泊6日)がセットでサービス

ウイークデー・ウェディングプラン

目次

●ごあいさつ「国際的視野にたっての発想と行動を」

333-C地区ガバナー・寺嶋周三 7

●国際会長就任演説

国際協会会長 ウィリアム・L・ウーラード 12

●本年度の抱負と方針〈キャビネット構成員他〉

幹事・会計 17

R C 18

Z C 20

地区委員 21

L C 会長 26

L S C 会長 33

地区ニュース 35

●第1回キャビネット会議議事録 36

●333複合地区第1回ガバナー協議会議事録 36

●地区3役県知事など訪問 36

●茂原市水害にLICFから5,000ドル 37

●LEO夏期研修会開く 38

●YEサマーキャンプ 39

●故 吉原稔人ライオンの逝去を悼む 40

●故 鈴木英夫ライオン「光と愛と生命」 41

●アイバンクとガンと 名誉顧問千葉県アイバンク理事長L.秋場 寛 42

●県内の献眼者氏名 42

●地区行事予定表 43

●ガバナー公式訪問日程表(予定) 46

●ACTスローガンのベンチ(佐原LC)／編集後記 47

●PR情報・地区ニュース委員連絡先 48



We Serve



▼題字は、L.萩原宏地区会計の筆によるもので

「聲(せ)世(せ)羅(ら)支(ぎ)」をあらわし、その意図は、〈世の中の声をつないで支えたい〉

▼「せせらぎ」は、あい集まって大河となり、生命をはぐくみ育てる。

メンバー一人一人の力は、あい集まって巨大な力となり、世界の人々に奉仕する。

「せせらぎ」 私にとって、生涯忘れえない言葉なのです。だから、柏商工会議所の「商工かしわ」に、毎月、コラムをかくことになったさい、「せせらぎ」欄といたしました。

1963年8月1日、兄にかわって、柏市議会議員候補者におだされました。投票日は、8月25日。なんと1ヶ月もありません。「これでは、とても当選できない」との、毎日が針のムシロのうえにいるようでした。

兄は、後援会名を「せせらぎ会」とし、運動員にこういったのです。「清らかで、小さなせせらぎも、あつまれば、巨大な力をもつ大河になる」と。1人1人の熱心な運動により、私は、最高点で当選しました。今でも、その感激は忘れず、「せせらぎ」は、しっかりと、私の心に刻みこまれているのです。
(寺嶋周三)



We Serve



ウーラード国際会長ご夫妻とともに

国際的視野にたっての 発想と行動を

ライオンズクラブ国際協会
333-C地区 ガバナー

L. 寺 嶋 周 三

世界のライオンズクラブや国際本部が、日本のライオンズクラブの活動をいかに高く評価し、大きな期待をよせているかということを、マイアミの第72回世界大会（6月17日～24日）に参加して、痛切に感じました。たとえば、①ウーラード国際会長の私たちガバナー・エレクトにたいする細かい配慮②LCIFへの日本ライオンズの貢献にたいする惜しみない賞賛などに、そのことがはっきりとしめされております。

今年から、国際会長と私たちとの記念撮影は、複合地区ごとになりました。しかし、6月21日、小川第1国際副会長の日本ガバナー・エレクト招待昼食会には、わざわざウーラード国際会長ご夫妻がおみえになり、私ども夫婦と1組づつ記念撮影をしてくれました。日本だけだそうで、1時間以上にわたり、にこやかにたちつづけていたのです。ジャパン・レセプションや国際理事との昼食会にも、たいへんな気のつかいようで、一同恐縮いたしました。

LCIFのセミナーにさいし、「1年間の成績は、日本ライオンズクラブが全体の60%、1000ドル寄付金は70%」と発表されますと、アメリカはじめ各国のガバナー・エレクトが、いっせいに立ちあがり、長時間にわたり拍手。私は、日本のメンバーの努力に、心から感謝した次第です。

今年の世界大会を通じて、「21世紀には、日本を中心としたアジアのライオンズが、世界のライオンズの中核になるのではないか」と感じました。

また、ライオンズクラブが、ハンガリーのブタペストに6クラブ、ポーランドに2クラブも誕生各代表が大会に出席し、大歓迎をうけておりましたが、まさに、ライオンズクラブは、社会主义国もふくむ全世界的組織へと発展しつつあります。

一方、千葉県は、成田に国際空港、浦安にディズニーランド、今秋には、「幕張メッセ」がオープンするなど、まさに、国際性豊かな県として発展をつづけております。したがって、私たちは、地域に密着した活動を積極的につづけると同時に、国際的視野にたった発想と行動とが、いっそう必要になつてまいりました。

そこで、国際的、地球的規模での発想による行動は、人類の生存をおびやかす地球の病気をなおすこと、つまり、地球環境の保全が重要であると考え、今年度のアクティビティスローガンを、「育てよう 緑の大地 住みよい環境」ときめたのです。

アクティビティスローガン

育てよう 緑の大地 住みよい環境

(Looking Into Our Natural Surroundings)

—子孫の幸せを守るために—

今年は、「地球環境年」です。いま、地球上には、さまざまなヒズミがあらわれ、その矛盾は急速に増大しております。①開発途上国における貧困と人口の急激な増加②麻薬をはじめとする各種薬害、糖尿病、エイズなどの多様な病気の増加③二酸化炭素の増加と緑の減少による地球の温暖化、フロンガスの増加によるオゾン層の破壊などなど。このなかで、第3の地球環境の破壊は、私たち人類をはじめ生物にとって、軽々しく見逃すことのできない重要な問題といえましょう。

フロンガスについては、オゾン層保護に関する「ヘルシンキ宣言」(1989年5月3日)を、参加100ヶ国が選択し、フロンガスの全廃を明示しましたから、そう遠くない時期に解決するものと思われます。しかし、二酸化炭素の増加と緑の減少による地球の温暖化は、こんごますます深刻化し、30年、40年後の地球は、人類などの生物の生存すらおびやかされる憂慮すべき状態になるとのことです。

いうまでもなく、二酸化炭素を酸素にかえるのは、樹木の緑と珊瑚です。しかし、二酸化炭素は毎年増加する一方なのに、緑は、急速に減少（1年間に熱帯雨林の消失面積は1130万ヘクタール、本州の2分の1）、珊瑚も徐々に死滅しつつあります。このため、アフリカをはじめとする各地では、砂漠化の拡大、大洪水の発生（パングラディッシュでは、1988年、全土の84%が冠水）、あるいは異常気象などで、数多くの人々が苦しめられているというニュースが、しばしば報道されているのです。

2030年ごろは、二酸化炭素の増加で、地球の温度は、1.5度ないし3.5度ていど上昇するため、海水面も50cmから110cmも高くなり、その結果として、水没する島々や、ニューヨークをはじめ水びたしになる地域、アメリカ中部の砂漠化などによる世界的食料危機などがあらわれてくる、といわれております。

二酸化炭素をださないエネルギーとして、太陽エネルギーの利用や「核融合によるエネルギー」などの研究がすすめられておりますが、問題を解決するまでにいたっておりません。国連の環境計画では、70か国があつまり、1992年までに、「地球の温暖化防止」の協定を全世界の国々が締結しようと申しあわせておりまし、7月16日、サミットの「経済宣言」にも、環境問題が中心課題としてとりあげられました。

日本政府は、1人1000円の寄付金で1200億円の基金をつくり、森林を保護する方針をうちだしましたし、4月29日を「みどりの日」ときめ、「緑のノーベル賞」を創設することになりました。

40年後といっても、戦後すでに44年、遠いさきのことではありません。いまこそ、私たちは、緑を守り育て、二酸化炭素の増加を抑制する努力とPRを、より積極的におこない、子孫の幸せを守るために、「すみよい地球環境」をつくってゆかなければならぬといえましょう。

「高めよう 心豊かに L字の誇り」

小泉ガバナーの掲げたアクティビティスローガンを、今年も高らかにうたいあげてゆきます。世界のライオンズから注目されている私たちは、L字の誇りを胸に、「ライオンズ道德綱領」「ライオンとよばれる人」の精神を守り、誰からも尊敬される、心豊かな人間であるよう、日夜、研鑽をつづけたいものです。

「話しあいと発想の転換」を継承

小泉ガバナーは、「話しあい」を中心として、新鮮な発想をうみだし、素晴らしい活動をつづけてまいりました（クラブ会長会議など）。私も、この方針を十分にうけつぎ、さらに発展させてゆきたいとねがっております。

話しあいによって仕事をすすめてゆくことは、ただちに効果があらわれるという即効性のものでなく、時間がかかるものなのです。しかし、話しあいこそが、結果としては、事業をスムーズに実現させる重要な方法であるということを、柏駅東口再開発事業や商工会議所の仕事に参画して、はっきりと知ることができました。「急がば廻れ」という諺のとおりです。（拙著「話しあいのなかから生まれた再開発事業」－1973年－。会頭就任の基本方針「発想の転換こそ最大の課題」－1984年－。）

キャビネット役員は、1年で交替いたしますが、「話しあい」をはじめ、すぐれた方針は、すべて継承し、内容をふかめてゆくことが、333-C地区を発展させ、よい伝統をつくりあげてゆく道であると思います。

発想の転換による生き生き奉仕を

奉仕活動は、きわめて多様化しております。地域における奉仕活動は、もっとも大切ですが、私たちは、思いきった発想の転換で、生き生きとした奉仕活動をするために、皆様がたの英知に期待するとともに、ここでは、LCIFと合同ACTについて申しのべることにいたします。

(1) 国際的な奉仕活動、LCIFへの協力

LCIFは、世界的な規模での数々の奉仕活動をつづけており、日本のライオンズクラブに、おおきな期待をよせております。LCIFへの寄付金については、さまざまご意見を拝聴していますが、こんごとも、十分に協力しながら、もっとも効果的な運営について提言してゆくことが必要かと思います。とくに、小川国際第1副会長が、1990年7月には、国際会長に、1991年には、LCIFの理事長に就任するのですから…。なお、国際会長の方針は、1人10ドル、1000ドル寄付金のメルビン・ジョンズ・フェローを、各クラブ1人平均ということです。



(2) 合同ACTは、各クラブの意見をもとに

いくつかのクラブの合同ACT、333-C地区の合同ACTは、きわめて重要であり、いままで、さまざまな形でつづけられております。しかし、地区の合同ACTの場合、ときおりきびしい批判意見を耳にすることがあります。

合同ACTを、スムーズにおこなうためには、キャビネットを構成する方々や、各クラブのご意見を十分にきくことが大切です。そこで、キャビネットが発足した7月から、合同ACTに関する皆様がたや各クラブのご意見をもとめ、集約して、具体的な内容をきめてゆきたいとねがっております。

新クラブ結成、会員増強、退会防止

ライオンズクラブの活性化と活動の強化には、つぎの3つの努力が必要です。①ライオンズクラブが結成されていない町をはじめ、同一市、町内に新クラブを結成 ②活力あふれるすぐれた会員の加入 ③心と心のふれあう楽しいクラブ運営による退会者の防止。

今年も、この課題には、キャビネットはじめ全クラブが、心をひとつにして取りくんでゆきたい、とねがっております。

会員増強については、全クラブ1名以上の純増（1989年6月対比1990年6月）が、今年度の目標として、とりくんでいただければ幸いです。

ライオネスクラブについては、ライオンレディによる結成にご批判のあるクラブもございますが、流山ライオンズクラブがエクステンションしたように、ライオンレディいがいの女性のみによるライオネスクラブの結成も、これから的一つの方向かとも考えます。国際会長は、地区で最低1クラブの結成をねがっております。

（ライオンズクラブが結成されていない主な町…大多喜、小見川、白井、八街など。）

薬害、糖尿病教育と視力保護

ウーラード会長は、「薬害教育と糖尿病教育が、国際本部の重要な継続事業であり、全世界のメンバーも真剣に取りくんでいただきたい」とのべております。日本では、アメリカほどに関心はないようですが、シンナーなどの薬害から青少年を守る健全育成に力をいれる必要があるでしょう。 視力保護については、失明の問題を重要視しておりますので、アイバンクについて、さらに支援を強化したいものです。

各委員会は、独自性をもった活動を

キャビネットの委員会や地区委員長は、前年よりも大巾にふやしました。その理由は、①きめ細かい委員会活動をすること②従来の内局の副幹事、副会計が、委員長を兼任したことによるものです。

各委員会とも、それぞれ、きわめて重要な仕事を担当しており、素晴らしい方針をうちだしておりますので、独自性をもって十二分に活動することを期待しております。

地区財政の健全化に関する真剣な討議を

地区財政は、年とともに、きわめて苦しい状態になってきています。1983~4年に611万円もあった繰越金は、85年に560万円、86年に375万円、87年に244万円と減少、88年には356万円に増加したとはいえ、前年は266万円と減少、赤字財政の年度が多くみられております。

活動をすれば、経費はかさみますし、その年度ごとに事情もあったわけですが、毎年赤字で繰越金がゼロになったときには、キャビネットの活動も停滞してしまいます。小泉ガバナーは、解決策として、支出を削減し、地区ニュースに広告をのせ、広告料で広報費の一部をまかないとしましたが、それでも赤字でした。今年度は、広告料で赤字財政を解消し、繰越金は減少させないという方針です。

赤字をなくすためには、①徹底的に経費をつめる ②機構を縮小する、といった消極策と、①地区費のうち、地区特別運営費を徴収する ②雑収入の増加をはかる、という積極策があります。

どのようにして赤字財政を克服するか、ということについて、皆様がたの率直なご意見をいただき、健全財政を確立することができれば幸いです。

ルテナント・ガバナーの設置を検討

準地区の運営をスムーズにおこなうためには、ルテナント・ガバナーの設置が、きわめて重要な課題となってきております。1980年7月の国際会則改正によって、設置がきまった役職であり、わが国も、3準地区でこの制度を採用、全世界では、今年で50%にたっておりました。小泉ガバナーよりの申送り事項でもありますので、今年度は、ルテナント・ガバナーについて十分に検討し、できうれば、特別委員会を設置して答申をもとめ、来年の準地区大会で決定したいとねがっております。名誉顧問、キャビネット、各クラブメンバーのご協力、ご指導をおねがいいたします。

地区ガバナーは、キャビネットを構成する皆様がたと、全クラブメンバーのご指導、ご協力によつてのみ、その任務をはたすことができるのです。未熟な私にたいして、きびしいご忠言を賜りますよう、切におねがい申しあげます。



小川第一国際副会長の部屋で



We Serve

国際会長就任演説

1989年6月24日



就任演説をするウーラード国際会長



ジャパンレセプションでご挨拶

ジェニングス前国際会長、国際理事会の皆さん、立派な功績を残された歴代国際会長の皆さん、親しいライオズ、ライオネス、レオの皆さん、そしてご来賓の皆さん。

今日という日は、私にとってとくに記念すべき日であります。この日に備えて、私は何ヵ月も前から用意をしてきたのですが、いよいよ今日という日を迎えて、私はもう1日でも余分にはしかったと思ってなりません。私が皆さんに申し上げたいこと、皆さんに理解して頂きたい私の考えが、それほどにも多いということです。

話を始めるに当たって、私が今日という日を迎るために出合ったさまざまな行事を通じて、絶えず私を励まし支えて下さった多くの人々に、まず心からの感謝を申し上げたいと思います。とくにそのなかでも私の生涯にとって、だれともまた何物とも替え難い三人の人を挙げたいと思います。もちろん、私の愛する妻バージニアと、私たちの素晴らしい子どもたちであるビルとマーガレットのことを言っているのです。親しい人々の間でジニーと呼ばれている妻は、私のよき伴侶であるばかりでなく、ライオニズムにおける、私の最も協力な支持者、でもあ

フロリダ州マイアミ、マイアミ・アリーナ
ウィリアム・L・ウーラード

ります。息子のビルは18歳になるとすぐに入会し、一人のライオンとして今も活動を続けています。娘のマーガレットはコンピュータに習熟し、ライオニズムを愛するあまり、私が戦った選挙の間を通じて、おそらくほかのだれよりも熱心に働いてくれました。我が国際協会のために尽くしてきた何十年かにわたって、私は彼らに多くの犠牲を強いてきたのですが、それを優雅にも素直にたえてきた彼らの努力に私は感謝したいと思います。

次に私は、タールのかかとの異名をもつノースカロライナ州の何百人というライオズ、ライオネス、レオ、その他、この数年間ライオニズムという連帯のなかで私を支えて下さった一人ひとり、あるいは集団としての協力に対し、感謝申し上げます。31複合地区のこうした愛すべき人々の絶えざる支持と好意、そして敬虔な祈りがなかったら、ジニーと私はここまで道をたどることはできなかっただろう。

およそ3カ月前、私は数週間の慎重な熟慮の結果をまとめて、1989-90年度の国際プログラムの私の原稿を書き上げました。すでに国際協会公認の各國語に翻訳されているので、読んで頂いていることだと思います。そこで私は、明日の扉を開くカギを探し求めていることを最初に書きました。もし明日の扉を開くことができれば、私たちはそこに数多くの新しい、ワクワクするような私たちへの課題を発見できるに違いないと私は確信するからであります。ある人々はこう言うかも知れません。「なぜ明日のことを考えるのだ。その前に今日の問題を片づけてはどうか」と。確かに、我々の関心をひく多くの問題が目前にあり、我々はあらゆる時間を費やしてそれに取り組むべきなのかも知れません。しかしながら、今日の問題のほとんどは、我々がかつて今日のことを予想し、その十分な対策を講じなかった結果であるということを、私たちは経験から学んできました。だからこそ我々は、将来に備える技術を磨き、視野を広げ想像力を働かせ、よりよき明日を築くためにの策を今日練り上げることが

必要なのです。

だれでも知っているとおり、明日のことは不確定な部分が沢山あります。それは常に未知のことであり、私たちが計画したり期待したりするとおりにはゆかないかも知れません。この手強い扉を開いて、私たち待っている明日の課題を知るために、だからこそ、その正しいカギを見つけ出すことが非常に困難な理由がそこにあるわけです。でも皆さん、安心してください。そのカギを私は見つけ出しましたので、皆さんと今その扉を開いて、ライオンズクラブ国際協会の将来の我々と一緒に調べてみることにしようではありませんか。

明日の扉を開くカギはさまざまな部品の組み合わせであり、私たちの一人ひとりがその部品の一つずつ手にしています。この特殊な扉の錠を外すには、我々の一人ひとりがその部品をうまくつなぎ合わせて、協力しなければなりません。皆さんの助けがなければ私には何もできませんが、皆さんの助けされあれば、一緒に力を合わせてどんな目標でも達成できるのです。

明日の扉の向こうには、何があると思いますか。そこから先の未来は、今日あるいは昨日とは違うのでしょうか。もし違うとすれば、それはよりよいのでしょうか、それともより悪いのでしょうか。ある人々は、我々のような奉仕団体が果たすべき役割は、何年か後にはほとんどなくなるだろうと予測しています。私はその考えに反対です。これから十年の間に私たちが直面する奉仕の機会は、これまで72年間に私たちが経験してきたすべてのものをはるかに超える試練をもたらすことでしょう。それがどんな機会であるのか、多くはまだその姿さえ明らかにしていません。いくつかの存在は知られているのですが、私たちが全力を上げて取り組むには至っておりません。しかしながら、私たちに成長をもたらし奉仕の機会を与えるものであるなら、決して見逃すことはできないのです。そして私たちが取り組む以上は、そこから最大限の効果がもたらされるよう努力することは、地域社会の指導者として私たちに課せられた義務であります。人々を援助することが、私たち自身の喜びでもあることを忘れてはなりません。そしてもし昨日の喜びよりも今日の喜びが優っているなら、明日からの毎日、人々の幸せはますます大きくなり続けることでしょう。

現在から将来にかけて我々が当面している最大の課題

は、多分、薬物乱用にどう対処してゆくかという問題だろうと思います。あらゆる地域の機関や団体が、多くの青少年に障害や破滅を導くこの恐るべき世界的な流行病に対し、その解決策を求めています。こちらでスローガンを打ち出すかと思うと、あちらでは鬼面人を驚かす新手を使い、なかでも教育に焦点を当てるものが多く見られます。そうした試みはすべて称賛に値し、それぞれが効果を上げてゆくことが望れます。

ライオンズおよびライオニズムで結ばれた世界各地の人々は、ここ数年の間、ライオンズ・クエスト・プログラムを薬物乱用に対する有効な武器として、それに対する支援と拡大を継続してきました。その成果として、ライオンズ・クエストによる「思春期への対応」の教育課程を学んだ若者は、すでに500万人にも達しています。さらに幼稚園から5年生までの児童のための教課として、「発育期への対応」がライオンズ・クエストの新しい計画として開発されています。この新しい教課に取り組むライオンズと回りの人々は、私が会員として25年間の間に見聞してきたこれまでのライオンズ活動のなかで、かつてみたことのないほどの意欲と熱意を抱いて取り組んでいます。

ライオンズ・クエスト諸計画は、年若い人々を取り巻く薬物乱用その他の諸問題に適応する最善の方策として、教育者、父兄、そして生徒たちにも歓迎されました。この素晴らしい諸計画をさらに世界のあらゆる地域に広げ、私たちの青少年の間に漫延する薬物乱用の渦を撲滅するために、すべてのライオンズ・ライオネス・そしてレオが力を合わせて協力して下さることを、私は切にお願いします。私たちの子どもたちがその脅威から解き放たれるまで、私たちはあらゆる資材をなげうって、この戦いを続けることを誓い合おうではありませんか。

今一つの明日の課題は、糖尿病の治療法を見つけることです。この恐るべき病気が、いつの日か根絶されることを私は確信しています。その間、私たちライオニズムに結ばれた会員家族全員は、あらゆる手段を尽くしてこの隠れた殺人鬼のもつ危険を人々に警告してゆかなければなりません。そしてこの糖尿病教育および研究活動の分野で、私たちは誇るに足る大きな一步を踏み出しました。我々が新しく制作した映画「糖尿病から目をそらせないで」は糖尿病の危険性を簡潔に、視覚を通して分



かりやすく解説しています。これから何年か、それが伝達する情報に接して数え切れないほどの人命が救われることでしょう。ぜひ皆さんもこれを入手して、地域に公開してください。また各クラブで、今年度中に少なくとも一度、糖尿病検査の事業を取り上げてくださることを私は希望します。

今から3ヶ月足らず前、皆さんの国際理事会は我々の次の主要奉仕活動の対象として、視力保護を取り上げることを採択しました。視力保護のなかでもとくにどの分野に我々の努力を傾注するのか、その選択はこれから一年の間に取り決められることになります。そのときはこの失明にかかる問題の解消に向けて、我々の関心と資材を集中させることになるでしょう。そして一旦その責任を引き受けるからには、これは他のすべてのものを合わせたものよりはるかに大きな規模をもつ、我々の明日の課題となることを覚悟しなければなりません。これから長い将来にわたる苦闘が予測されますが、そして一つの戦勝で済むわけがなく、それは果てしない戦いの連続となることでしょうが、ライオニズムに結ばれた我々家族と、我々を支援してくれる多くの人々の協力をもつ我々のみが、最後の勝利を手にできる課題であると私は信じます。

盲人および視力障害者への援助は、ほとんどのライオニズムクラブ及び地区が、長年にわたって取り上げてきた奉仕活動の一つでした。けれども、主要な奉仕活動あるいは事業として、国際的に焦点を当て世界的な規模で取り上げられたことはありません。だからこそ、我々が全力を傾けてここで指導的な役割を担ってゆけば、これから我々が存続する限り、世界の人々はライオニズムとは視力保護を同義語として、自然に認識してくれことになると私は考えます。ライオニズムクラブ国際財団と力を合わせ、失明との戦いを一つずつ勝ち取ってゆこうではありませんか。私たちにはそれができるし、またしなければならない、そしてしようではありませんか。

ライオニズムに結ばれた家族によって何ができるのか、その証拠が見たいという人があれば、我々ライオニズムクラブ国際財団がこの数年の間に成し遂げた事実を、その目で見てもらえばよいでしょう。私たちの間でLCIFと呼んでいるこの財団は、とくに、この2年の間に目覚しい躍進をしました。1988-89年度の、最終的な数字

はまだ集計されていませんが、LCIFへの献金総額はおそらく2,000万ドル（28億円）にも達するものと思われます。この1年間の献金はそれほどにも著しい記録を示したのですが、私たちがこれからの1年間の目標として3,000万ドルを設定することは、十分に根拠のあることだと私は思います。

その目標のなかで多くを占めるものは、メルビン・ジョンズ・フェローの拡大であります。明日に向かって前進しようとするとき、私は皆さんのクラブで、毎年一人のメルビン・ジョンズ・フェローの栄誉を担う会員を出す目標を設定して頂きたいのです。一人に限らず、数人のフェローを出して頂くクラブもあることを希望しますが、全クラブがこれを取り上げてくれると、いつの日かクラブの全員がメルビン・ジョンズ・フェローとなって、我々の援助を求めている何百万の人々にLCIFの資金を供給できることになります。

さて私はこれまでライオニズムで結ばれた家族というところを繰り返してきました。これに関する私の解釈をここで申し述べ、皆さんのご理解を得たいと思います。ライオン、ライオネス、あるいはレオの一人としてこの会に加わることは、あるいは親戚にそうした人をもつことは、そこに何か特別の意味が生まれます。これはまさに家族ぐるみの団体であります。クラブの行事や活動に、思わず知らず家族全員が参加してくれるのです。子どもたちは休暇のたびに、ライオニズムの各種年次大会に両親そろって出かけることを楽しみにしながら大きくなります。ライオニズムでは、家族同士での交際が習慣となっています。会員意外の多くの人々は、何かそこにライオニズムという特別なものがあって、残念ながら自分たちにはクラブからの招請がないので、みんなが大切にしているその関係には加われないので、と思われているようです。奉仕に参加を呼びかけるように、私たちは会員としてもつこの権利も、広く分かつべきではないでしょうか。

2年前、すべてのライオニズムクラブは女性を正会員として迎えることができるようになりました。これまでのところ、その数はおよそ2万人になっています。これは一見、大きな数に見えますが、我々は4万に近いクラブをもっていることを考えてみてください。ライオンとして奉仕したいという女性が、もっと多いことは確かではないでしょうか。地域の女性にまだ呼びかけていないク

ラブの皆さんは、できるだけ早い機会に試みてください。

今年度、私は国際理事会の構成員と地区ガバナーの一人ひとりに、毎月一人ずつ、ライオンズクラブ国際協会のことを知らない人と会って、我々はどんな人々の集まりで何をしているのかを説明し、できれば入会を勧めてくださることをお願いすることにしています。もしその人が会員にならなかったとしても、この偉大な国際協会のこと、我々が世界的によりよい生活を望む人々のためにどんな働きをしているのかということを、少なくとも一人多く知ってもらうことになるのです。こうして毎月会う人として、私はその地域の責任ある地位をもっている人、そしてできればライオニズムに対する好感を、その友人や同僚に伝えてくれるような人を選んで頂きたく思います。今日ここにお集まりの皆さん、そしてまたこのスピーチを後にお読みになる皆さんも含め、同じ努力をこの1年の目標として試みてくださることを、私は希望します。

数年前から、ライオネス計画の将来について多少の疑問が生じているようです。それは根拠のないもので、私はここにはっきりと打ち消したいと思います。私たちがもつ機構のなかでライオネス計画は最大の財産であり、何万人という忙しい人々、ことに女性の多くにとって、ライオネスクラブに所属することが奉仕に参加する格好の機会を提供しているのです。ライオンズクラブとライオネスクラブの両方に籍を置く会員もいます。ライオネスの会員を増やし、ますます強固な組織を作り上げるよう、私は全面的に支援してゆくつもりです。ライオニズムの家族にとってライオネスは最も重要な部分を占めていることを、ここに私は明らかにしておきたいと思います。

レオたちも、ライオニズム家族の大きな部分を占めています。レオ計画の優れた特徴の一つは、当初から男女の会員を認めたことです。若い男女が力を合わせて地域に奉仕する経験を通して、人々に仕えることの意味を深く体得し、将来のライオン、ライオネスに成長するのです。世界のいくつかの地域によって、レオの年齢層は異なっています。けれども、すべてのレオクラブに共通する大切な要素は、彼らの熱意と若いエネルギーを結集して、どんな活動であれ最後まで仕上げる気概あります。レオクラブをまだ育てていないライオンズクラブ

は、ぜひこれから手がけてください。それは必ずや、皆さんのクラブに新しい刺激と意欲を引き起こすことでしょう。

ライオンズクラブ国際協会にとって、こうした独自のかつ優れた家族を奉仕の傘のもとに得ていることは、まさに幸運であります。この家族としての結束を維持していくには、同じ目的をもつだけでなく、対外的に統一の取れた行動と継続性のある考えを示してゆかねばなりません。そのためには、私たちは現在も将来も変わることなく、ライオンズクラブ国際協会を象徴するものとして、世界各地で認識されるシンボルを掲げるべきです。同様に私たちは、唯一のモットーに献身することを示すことによって、世界中の人々にライオニズムが表すものを汲み取ってもらうべきです。個人ではなく国際協会全体が関心の的であり、その意味で今年度も私の個人的なロゴやモットーは出しません。国際会則にもうたわれているとおり、私たちの公式のモットーは「ウィ・サーブ」であります。私たちの掲げるシンボル・マークは、ライオニズムの紋章と「ウィ・サーブ」の文字のみです。私はこれから先もこれが変わることないことを望みますが、と言いますのも、かつて国際会長が打ち出すロゴやモットーなどに人々がようやくなじんだと思われたころ、また新しく別なものが出されるということが繰り返されたからであります。この面での統一性と継続性があって初めて、社会的によりよい理解が得られ、また私たちの結束が高められることになるのです。

この偉大で素晴らしいライオニズムの家族のなかで、ライオンとして、ライオネス、レオとして、あるいは協力者、同調者などとして力を合わせてゆけば、よりよい生活を送るべくまた望むべき人々に、私たち以上に奉仕ができる団体は世界に存在しません。どうか私と一緒にになって、私たちが家族として成し得ることを世界に示そうではありませんか。

私が皆さんにお願いする最後の課題は、やや私的にわたくるものと言えるかも知れません。私たちがどんな奉仕をするかというよりも、それは私たちがどんな人間であり、私たち一人ひとりがより強くなって国際協会の理念と目的を推進してゆくには、どうすればよいかということに関連します。その初めの部分を私は知ることへの課題と呼んでいるのですが、私はライオニズムに結ばれた家族の一人ひとりが、これから1年の間にライオンズク



We Serve

ラブ国際協会に関するできるだけ多くのことを、まず知って頂きたいのです。皆さんの国際協会の運営に関する情報を、貪欲に求めて頂きたいのです。国際協会の機構と組織のあらゆる面に興味と関心を抱き、好奇心をかき立ててほしいのです。そしてそれがどのようにして動き、何を行い、だれがやっているのか、あらゆることについて知って頂きたいのです。

このライオンズクラブ国際協会は世界の4万のクラブと136万人の会員の構成され、今日ここにお集まりの皆さんにはその会員の一人であるか、もしくは会員と何らかの関係をもつ人々であります。これから数カ月にわたってライオン誌各国語版には、私の要請に基づいて、そうした知識を皆さんに提供するために構成された記事が掲載されます。これをお読みになったうえで、なお皆さんのが国際協会のことで疑問に思うことがありましたら、オーフブルックの国際協会事務局の私あてに手紙を書いてください。批判だけでなく、皆さんの国際協会が成し遂げている多くの有益な事業、あるいは皆さんが皆さんのクラブや地区の活動に個人的にかかわっていることについて、皆さんのご感想を書いてください。もし返却の必要のない写真をそれに添えて頂ければ、有難く存じます。

最後の課題のもう一つは、偉大への課題であります。私は皆さんに、ライオンズクラブ国際協会を愛して頂きたいのです。会員であることを示す記章を、誇りをもって堂々と身につけてほしいのです。世界の奉仕クラブ団体のなかで、皆さんが加入しているものが最高のものであるという認識を、心からもって頂きたいのです。ライオニズムの家族の一員であることに幸せを感じ、皆さんが構成しているこの偉大なる国際協会が行う素晴らしい活動の数々を考えたびに、皆さん的心はずみ、目頭に涙があふれる感動を感じてほしいのです。皆さんが私たちの「道徳綱領」を読み返すたびに、私は月に一度は読むことをお勧めしますが、喜びと満足をもって日々の生活を振り返り、それなりの価値と意味をもつものに捧げながら暮らしていることを実感して頂きたいのです。この「道徳綱領」に明らかなように、皆さんがここに簡潔に示された指針を受け入れそれを生活信条として従うからこそ、皆さんの人生はますます豊かに充実するのです。

私がこの1年で成し遂げたいという数々のなかで、何が最も優先するのかという質問を、多くの方から受けました。それに対する私の答えは簡単です。それは、すべてのライオン、ライオネス、そしてレオに最善を尽くして頂くことです。そうして頂ければ、今年は史上最高の年となることでしょう。しかし何よりもまして、私は皆さんの一人ひとりがライオニズムに参加した喜びを感じ、かみしめて頂きたいのです。そうしたなかで、私はぜひ皆さんに楽しんで頂きたいのです。ライオニズムによる活動のあらゆる時間を、大いに楽しもうではありませんか。そして皆さんにとって今年が最高の年になったら、それは私にとっても最高の1年となるのです。

私は話を始めるに当たって、明日の扉を開くカギを探していると申し上げました。そのカギはもちろん私は見つけ出したのですが、それは皆さんの一人ひとりがすでにもっている部品をつなぎ合わせたものだということに気がついたからです。そこで皆さんと、皆さんのもつこのカギの大切な部分の重要性を表すものとして、私はいくつかの小さなカギを作ってもらいました。これから1年の間、私はこれを襟元につけておきます。そして皆さんの国際会長として働く私の任期中、私にとって皆さんがどんなに大切な存在であるかを常に思い起こさせるものとして、皆さんにもこのカギの一つを身につけて頂きたいのです。私一人では仕事はできません。皆さんの助けが必要で、いつでも私の傍らにいてほしいのです。物理的にそれはできることですから、私たち全員がこの小さなカギを友情の証として身につけて、手を携えて明日の扉を通り抜け、「我々が奉仕する」人々のよりよき明日を切り開くために、そこにある課題に取り組もうではありませんか。

有難うございました。



日本の昼食会でのご挨拶

本年度の抱負と方針

—キャビネット構成委員等—

地区幹事 L. 野口英雄 (柏L.C.)



L. 経歴

1966年 入会 (チャーターメンバー)
1968年～1969年 幹事
1971年～1972年 会長
1972年～1973年 P.R.委員

老兵もともに

去年のいつ頃だったろうか、常磐線にキャビネットが来るかも知れない、といううわさがささやかれました。まもなく現実のものとして、その話が出てきました。松戸L.C.、柏L.C.、と特定した中で、いろいろと話し合いが持たれましたが、親クラブ松戸L.C.の辞退で、なかなか結論が得られず、何回か松戸、柏と往復を重ねたすえ、柏L.C.がキャビネットをお引き受けするということになり、なお歴代会長などの意見として、その場合、適任者は、寺嶋周三L.の外なしということになりました。柏L.C.もいよいよ檜舞台をふむことになるのかと、1人の傍観者として、全く他人のできごととして眺めていました。

私は、1972年3月2日E-7、榎ガバナーのとき、P.R.委員としてキャビネットに参加以来、ライオンの実務から遠ざかり、いわば除隊した気楽な兵隊として、ただ集団の尾に付して、月2回の例会に顔を出しているだけの身分でした。まことにうかつなことでしたが、地区幹事の指名を受け、柏L.C.の周辺を改めて見回しますと、今回のガバナーの配置は単なる推輓ではないことに気がつきました。柏L.C.の若さを誇った姿は峠を越しましたが、分けついだ新しい木々は天と輝き、すぐそくと伸びた葉は葵々と繁り、正に大きな緑の大地となっていました。

然るに何たることか、この在郷軍人は昔のままの感覚で原隊に帰って来たのです。あたりまえのことですが、余りにもひどいタイムスリップです。しかし、しかしです。晴天の霹靂などと、暢気な、無責任なことを言っている余裕はありません。副幹事の柏L.C.の渋谷俊夫L.、柏中央L.C.の伊藤博L.、寺嶋佳一L.は、何れも私よりも一まわりも、二まわりも若い方ですが、既に私の欠点弱点を密かに察知し、3人でそれとなくカバーし合いながら、キャビネットワークをすすめているのです。何から何まで好意におすがりする訳にもいかないと、老骨に鞭うつ決心は固めているのですが。とにかく、柏キャビネットとして、恥を天下にさらすことのないようにと、そればかりが心配です。もっとも私より副幹事の方がいろいろと心を痛めていると思いますが。

私たちは、キャビネットはガバナーの方針を円滑に県下のLに伝えるための機関であると思っています。伝統や培われた実績を汚すことのないよう、不断の努力でこの1年を乗りきりたいと思います。千葉の事務局の里田さん、近藤さん、心から頼首、再拝いたします。
くれぐれも宜しく。

地区会計 L. 萩原 宏 (柏L.C.)



幹事と会計

L. 経歴

1966年 入会 (チャーターメンバー)
1978年～1979年 会長

指名を受けて

しき嶋のやまとごころを人とはば
朝日ににはふ 山ざくら花

日本人の心をうたった歌として余りにも有名だが、これは本居宣長が61才の時に作った自賛の歌である。小林秀雄の「本居宣長」を読むと、実は辞世の歌であったらしい。山上にある墓地への路を登っていくと、そこには今咲いたばかりの山桜が、朝日と共に彼を迎えてくれる。そんな感じさえかくされている。

私も今年は61才、振り返ると日本の中世が生んだ茶の湯の道にどっぷりとつかって生きてきた。最近は何やら、身の廻りのものや書き貯めたものを、まとめておきたい気持ちも起きている。

そんなことを考えていた矢先、私の身辺が急に多忙になった。雑務の大きな役職が二つふえたことと、ライオンズクラブ地区会計の指名である。会計という仕事は、数字に暗い私の最も不得手とする分野であるがために、奥深く山中をさまよう気弱な旅人にも似て、不安な気持ちが常に胸の底にわだかまっていた。幸い財務委員長の田口栄一L.という強力な「助っ人」に救われて、漸く心の不安は取り除かれたが、担当する会計の内容は、正に「火の車」なのである。

草野心平のうたに……どうせこの世は火の車 泣くんじゃないよ笑うのさ… という歌詞があるが、1人ならいざ知らず、3800余名を抱える会計としては、「火の車」では、安心して次期にひきつぐことはとても無理なのである。

「健全財政の確立」をめざす寺嶋ガバナーの方針に従って、田口L.の指導を仰ぎながら一步一歩着実に歩いていかなければならない。よく、難関を一つ乗りこえると、それだけ新しい視野が開けてくるという。

…から松の林の奥も、わが通るみちはありけり…と詠んだ白秋の言葉を信じてひとすじの道を歩くだけなのである。

1 R-RC

L. 川崎 忠男
(下総中山LC)



L. 経歴

- 1976年～1977年 地区PR委員長
1977年～1978年 ゾーン幹事
1981年～1982年 会長、地区年次大会副委員長、地区ニュース編集委員
1983年～1984年 地区1R・PR情報委員
1987年～1988年 地区1R・1Z・ZC

R
C

2 R-RC

L. 鈴木 晃秀
(船橋北LC)



L. 経歴

- 1982年～1983年 会長
1983年～1984年 会長
1987年～1988年 2R・2Z・ZC
1988年～1989年 LCIF委員長

構成員等を含めて、キャビネット五度にわたる勧めであり（L. 斎藤、L. 吉原、L. 石橋、L. 手塚、L. 寺嶋の各キャビネット）、自然体で臨めるつもりでいたが、リゾーンチャーマン必携を読んで驚いた。LC条件の一つに「地区ガバナーに対して忠実である」と明記されている事である。明白にして当然な明記があるだけにかえって戸惑いを感じた。あらためて忠実とは何か？を良く考えて、ゾーンチャーマン御三方と連携を密にして、この職務の主要な責務を遂行し地区ガバナー補佐に萬遺漏なきを期したい。

若年の身も省みず、RCをお引き受け致しましたが、今更ながら責任の重大さに身の縮む思いを致しております。幸いにして、当リジョンのお二人のZC・PR委員、YE委員、又、各クラブの役員の皆様はそれぞれに立派なライオンズマンですのでなんとか大役を果たせるのではないかと思っております。

国際協会会长、333C地区ガバナーの意向を受け、私なりに頑張りますので、よろしくご支援ご協力の程お願いいたします。

3 R-RC

L. 松崎 力雄
(千葉京葉LC)



L. 経歴

- 1974年～1975年 会長
1978年～1979年 3R・2Z・ZC

4 R-RC

L. 杉崎 久
(千潟LC)



L. 経歴

- 1983年～1984年 会長
1988年～1989年 YE・教育委員長

今回RCの大命を受け身に余る光栄であり未熟な私ゆえ如何に努めるべきか心の引きしまる感が致します。

本年のガバナースローガン（育てよ緑の大地住みよい環境）なんとも爽やかであり此のスローガンに沿って任務に忠実に邁進したいと思って居ります。メンバー各位の御支援を御願い致します。

第4 R・RCに就任をいたしましたL. 杉崎でございます。6月10日キビネット構成員研修会で、RCの必携を渡されました。そのなかに優秀なRCとしての条件のくだりがありました。1強い信念に基づき活発な事業を行う献身的なライオンである。2地区ガバナーに対し忠実である。3地区委員長を援助し、またライオニズム組織において個々のクラブが最も重要な単位であることを常に心得ている。この三項目の言葉をかみしめて、一日も早くRCとしての優秀な条件に近づく努力をしながら、第4 Rの先頭に歩みたいと念じております。各位のご指導とご協力を願い申し上げます。

5 R-RC L. 川俣 雅義
(上総LC)



L.経歴

1973年～1974年 302E-7 第1・5
R PR情報委員
1976年～1977年 会長
1987年～1988年 5R・2Z・ZC

昭和の年号も日一日と遠のき平成元年と記念すべき年にRCを拝命し光栄であると同時にその責任の重大さを感じております。5/27には東京湾横断道路の起工式、水の緑のアカデミアパーク上総新研究開発都市構想に伴いハイテクからバイテク、そしてマイテクからミクロテクへと10月には「幕張メッセ」がオープンで房総リゾート構想へ21世紀に向かって発展すると同時に我々ライオンズはオゾン層及自然の破壊を防ぎ緑と自然を大切にしあみよい社会を作りたいと思います。又私はこの一年間地区L.憲章第3項「友情、相互理解、団結」を主題に上げクラブ会員相互の友情を深めクラブ間の融和をはかりたいと思います。

7 R-RC L. 鈴木 謹爾
(九十九里LC)



L.経歴

1979年～1980年 会長
1983年～1984年 7R・2Z・ZC

リジョンチャーマンという非常に重い役職を頂きこの任務が果せるかと疑問と不安を持ち、キャビネット構成員等研修会に出席し、寺嶋ガバナーの非常に柔らかい蘊蓄のある言葉に接しその任を果そうという気持ちになりました。ガバナー方針をあくまでも忠実に各ゾーンに伝え各クラブが方針に従って、成果が少しでも上がる様に努力し、今年度のアクティビティースローガン「育てよう緑の大地住みよい環境」を現実のものとして、積極的におし広め子孫の幸せを守るために、すみよい地球環境づくりに少しでも役立つことに努力する所存です。又クラブ運営には出来るだけ質素にして、ウィサーブの原点を忘れずに友情によって相互理解と強固な団結をはかりたいと思います。

R
C

6 R-RC L. 高橋 正爾
(館山北LC)



L.経歴

1974年～1975年 会長
1983年～1984年 6R・1Z・ZC
1986年～1987年 CAB会計
1987年～1988年 会計監査委員
1988年～1989年 会長

今回、6RのRCの要職に選任され、その責任の重さを痛感して居ります。微力でありますが、ガバナーのアクティビティースローガン「育てよう緑の大地住みよい環境」のもと鋭意努力し、任務を全ういたす所在でございます。初めにリジョン内各クラブの会員増強と退会防止に務め健全なる運営と会員相互の融和を図り、ウィサーブの精神に徹して、価値あるACTを行い地域社会に密着した愛されるライオンズクラブとして活動して行きたいと思って居ります。何卒、皆様方の温かいご指導ご鞭撻を賜わり充実した任期を務められますようご支援ご協力の程よろしくお願ひ致します。



有限会社 神崎ビル

L.神崎 友見

TEL 0471-46-0439

柏駅西口前



会員制パブレストラン
ラ・バラッカ

L.武江 克彦

TEL 0471-44-7330

〒277 柏市南柏1-14-3

1 R 1 Z ZC L. 醍醐善三郎 (浦安LC)



1983年～1984年 会長
1986年～1988年 1R地区国際協調YE委員

今期のゾーンチェアーマンの任務を全うし得るため各クラブ会長を中心に活発な意見交換とクラブの活性化・会員増強等を促進したい。又国際協会の目的を推進するため、リジョン・チェアーマンの指導を受けて努力したい。

1 R 3 Z ZC L. 浅野総一郎 (柏オークLC)



1985年～1986年 会長

We Serve のもとに参加して5年あまり。若いクラブからの若いゾーン・チェアーマンであります。地区ガバナーL. 寺嶋周三のガバナーフォーチ「育てよう 緑の大地 住みよい環境」を第1議題とし、ゾーン内67クラブの友情の輪を広げたいと思います。

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

2 R 2 Z ZC L. 武内成浩 (習志野LC)



1979年～1980年 会長
1982年～1983年 キャビネット副幹事

クラブの推薦でこの役を受けることになりました。微力ではありますが、私なりに精一杯努力するつもりです。

マンネリ化しつつあるクラブ活動の活性化を推進し、そしてクラブ間に於ける情報交換の場づくりと親睦を計り、常に地域のニーズに答えられるクラブライフの実現を願いキャビネットとゾーンとの良きパイプ役になりたい。

3 R 2 Z ZC L. 井出昇 (千葉若潮LC)



1979年～1980年 会長

この度ZCをお受けすることとなり、浅学菲才の身。重責に耐え得るかどうか心配して居ります。

RCの御指導の下、ガバナー方針をゾーン内各クラブに伝えると共に、クラブ間の融和、活性化と楽しい例会作りに努めて行きたいと思います。一年間、みなさま方の暖かい御支援と御協力を願い申し上げます。

4 R 1 Z ZC L. 斎藤一夫 (佐原LC)



1982年～1983年 会長

ZCに任せられ責任の重大さを感じると共にこの一年間悔のないよう努力し職責を果したいと考えております。CABとZ内LCのパイプ役としてガバナー方針の伝達と会員への情報の提供及会員の声が届くよう最善を盡す所存であります。又クラブ間の交流を活発にして友情を深め出席率の向上に努め奉仕活動の礎にしたいと思います。

Z
C

1 R 2 Z ZC L. 浮谷俊行 (松戸LC)



1978年～1979年 会長
1984年～1985年 EXT委員長

今年25周年を迎える松戸クラブより推されて、ゾーンの連絡要員となりました。

リジョン・ゾーンの分割論も出る程、数の多い地域です。ゾーン内の皆様の声を、的確に反映してこそ、クラブの活性化も得られるものと信じて、この一年努力してみたいと思って居ります。

各クラブの御協力を願い致します。

2 R 1 Z ZC L. 竹内明 (鎌ヶ谷LC)



1979年～1980年 会長
1982年～1983年 地区YE委員

ZCという大役をお引き受けすることになり、身の引締る思いです。お引受けしたからには、ゾーン内クラブのご協力を得て、地区ガバナーとのパイプ役として、頑張りたいと思います。合同アクトについて、単位クラブの意見を充分に尊重し大局的見地にたって進めるべきである。諸兄のご協力ご鞭撻をお願い申し上げ一步前進したいと思います。

3 R 1 Z ZC L. 山内克己 (成田LC)



1977年～1978年 会長
1977年～1978年 東京国際大会木スト委員
1986年～1987年 國際協調YE委員
1987年～1988年 “
1988年～1989年 YE委員長

平成元年は、我が乙にとって革新的な年で有る。新クラブの成長と共に、事業方針も時代に即応して改革すべく努力したい。特に地域奉仕に限定する事無く、地球的な規模の改革に総てのライオンズが真剣に取り組む時である。熱帯雨林、砂漠化、オゾン問題、これから人類の生存に不可欠な難問題こそ、21世紀のL・Cの最大奉仕活動と思う。

3 R 3 Z ZC L. 柳川昌儀 (市原LC)



1979年～1980年 会長

本年度の私の役務（アクティビティースローガン）は、下記の三つを推進致します。

1. 緑の環境保全 2. 会員増強 3. アクティビティの強化と過去の見直し 甚だ勝ってなテーマでは御座いますが関係各クラブを構成する皆様方とクラブメンバーの御指導、御協力をあおぎその任務を果たしたい所存で御座います。

どうか、未熟な私にお力を貸して下さいようお願い申し上げます。

4 R 2 Z ZC L. 平山譲 (多古LC)



1975年～1976年 会長

今回、ゾーン・チェアーマンの大役を受けて、責任の重さを感じています。

ガバナー方針「育てよう、緑の大地、住みよい環境」現在地球の自然環境保護が重要な課題のとき、ガバナー方針に添って、1年間ゾーン内の各クラブとCABとのパイプ役として任務を遂行し、ライオンズの発展に寄与したいと思います。

5 R 1 Z ZC L. 我妻志良(袖ヶ浦LC)



1987年～1988年 会長

本年、私の目標としてやる仕事は5R内のメンバーの親睦。ライオンズマンとしての自覚。新人教育、そしてACT事業資金の獲得。今はメンバーのライオンズマンは金を出してすぐACTをやりたがる。私は毎日汗を流して働いて資金を集めると言う事の素晴らしさをわかってもらう様に努力する考えで居ります。
We Serve

6 R 1 Z ZC L. 大野正治(館山南LC)



1978年～1979年 会長

浅学非才を省すZCの大役を引き受けるにあたり取責の重大さを痛感しております。

国際会長 地区ガバナーのスローガンのもとその方針を理解しPRにつとめたいと思います。私達のゾーンはリゾートの中に含まれておりますので緑の大地と住みよい環境に調和する開発をすることを各クラブを通じPRを推進したいと思います。

7 R 1 Z ZC L. 星野伊知郎(長南LC)



1982年～1983年 初代会長

▼ライオンズとは良き友とこそ見つけたり。 ▼ZCでは知性、社会奉仕、友愛を説いているが、その最たるもののは友愛である。良き友は悦びを倍に、悲しみを半分してくれる。「友愛の輪をひろげること」をモットーにゾーンの運営に当たる所存である。

▼奉仕とは物よりも先ず心。
▼率先垂範のクラブ員でありたい。

地区PR・情報委員長 L. 伊藤健司(柏LC)



1982年～1983年 PR委員
1986年～1987年 会長

地区アクトビティスローガン、及びガバナー方針の高揚と実現にPR委員の皆さんの御協力を得て地区内単位クラブの横と縦とのつながりを一層密にし心の通ったPR活動を目指し努力したいと思います。

地区委員長

国際協調委員長 L. 西野茂(浦安LC)



1981年～1982年 1R、地区PR情報委員
1982年～1983年 会長
1986年～1987年 1R・1Z・ZC

本年度の主な目標は①各クラブが、国際姉妹クラブの締結や交流をふかめること②シティ・オフ・ホープ庭園造成の募金にご協力をいただきたいこと③平和ポスターの募集④4L-Cはじめ各地にホストファミリーの増加をはかるなどです。「国際的視野にたっての発想と行動」をおおいにすすめ、成果をあげてゆきたいとねがっております。

5 R 2 Z ZC L. 長谷川貞次郎(君津中央LC)



1980年～1981年 会長
1985年～1986年 5 R 2 Z ゾーン幹事

我がLCが結成されて20年がたちゾーンチェアマンという役がらがきました。自分とゾーン内の“奉仕”に努力してみたいと思う。LCは常に時代の問題に奉仕して来たと思うが、今年次は国際協会で先ず「薬害」そしてガバナーの「緑の環境」は私たちの十分献身に値する目標であると思われる。1年間御指導と御協力をお願い申し上げます。

6 R 2 Z ZC L. 相澤公二(鴨川LC)



1988年～1989年 会長

はからずともZCの大役をお受けすることとなりました。私は、キャビネットとZ内クラブとの意志の疎通をより確かなものにしたい、また、単一Cとして抱える問題を、Zとして力を合わせ活力に置きかえたい等と考えています。もとより力不足の私、皆様方のご協力・お力添えをお願いいたします。

7 R 2 Z ZC L. 山田勉(大網白里LC)



1981年～1982年 会長
1984年～1985年 ゾーン幹事

何の抱負もないのに、年嵩だからという訳だろうか、ZCに推挙され、推薦委員会で決定したのに辞退しては、皆に迷惑をかけるからと、気軽に引き受けはしたもの、その後の研修会や「キャビネット会議」に出席している中に、その任の重さを日々経つにつれて感じつつある今日この頃である。能力がなくても、責任と信念をもって精一杯努力してみて、その結果が60点位の出来であっても、能力があり乍ら、自己の職責に責任と信念を持たずして、チャランボランに辻褄を合わせて、60点の成績を収める人よりも、人間的には尊いと思い乍ら、自分に出来る範囲の責任を果そうと、努力するつもりである。

会則・会員増強・EXT委員長 L. 白石義則(松戸中央LC)



1982年～1983年 CN五周年会長

今期キャビネット構成員の一人として御指名を頂きました。何とも浅学非才な私にとりまして指導的立場の重責をどの様に消化するか、悩みは尽きず試練の年でございます。

もとより私にとりまして此のライオンズクラブ奉仕活動は勿論のこと識見豊かな皆様に伍して自身の研鑽の場として考えておる者の一人でございます。

地区YE委員長 L. 後藤隆一(柏中央LC)



1983年～1984年 地区YE、LEO委員
1984年～1985年 地区YE委員
1985年～1986年 国際協調、YE委員
1986年～1987年 会長、YE特別委員
1987年～1988年 “
1988年～1989年 複合地区YE委員長、YE特別委員

YEは、次代を担う青少年達が異文化に対する認識を深め、将来彼等自身が社会に出る時、国際性豊かな世界人としての基盤を身に付けていくことを願いつつ、推進されているACTであります。

地区内総てのクラブが、国際協会の一員として、国際的ACTの最右翼であるYEを年間計画のなかに盛り込まれることを願って止みません。

地区 LEO 委員長 L. 笹本 瞭 (市川東 LC)



1977年～1978年 会長
1978年～1979年 1R・LEO委員
1979年～1980年 PR情報委員
1981年～1982年 1R・ZC
1986年～1987年 1R・DDG

CBN方針の中に青少年は国の宝であり、逞しい生命力と正しい判断力、指導力を身につける機会を与え…と言われて居ります様 我々LCは、青少年の完全育成を、怠ってはならぬと、確信致します。今期一年、微力ではございますが、地区 LEO 委員小山Lと協力し合い、1乙に1Cの結成を目標に頑張る所在ですので、ご協力お願い致します。

長期計画・リサーチ・指導力開発委員長



1966年～1967年 E-7 地区 7R・E
XT委員長
1976年～1977年 333-B 地区 2R・デ
ビュティガバナー
1979年～1980年 リーダーシップ育成
リサーチ委員長

L. 北村 泰彦 (千葉 LC)

1982年～1983年 C地区運営特別委員長
1985年～1986年 C地区長期計画リサーチ
委員長
1987年～1989年 複合地区長期計画リサー
チ指導力開発委員

たゆみない活性化の努力を怠ると、組織は惰性と慣習にひきずられる。依って銘記すべきことと自戒の件次の通り。
①単県独立の理想を顧みて地区憲章を風化させないこと
②複合と準地区的“大会形態と行政運営”を改革すること
③国際化と合同ACTの新しいVISIONに果敢たるべきこと
—キーワードは“見直し”—

地区環境保全・合同 アクト研究委員長



1985年～1986年 会長
1988年～1989年 1R・3Z・ZC

L. 毛利 隆一 (印西 LC)

今年のスローガンは「育てよう緑の大地住み良い環境」です。又「地球環境年」でもあります。この大切な年に大役を仰せつかり事の重大さに責任をおぼえます。この仕事は未来子孫の為の地球造りでありますので息長く励まねばなりません。又合同アクトは各クラブの御意見を十分に聞き乍ら具体的な内容を決めて行き度いと思っております。

視聴力保護・言語障害・ 盲人福祉委員長



L. 千葉 武司 (我孫子 LC)

国際会長の今期のスローガンにある盲目は21世紀においても、最大の健康問題として存在すると思われるという基調方針のもとに委員長を拝命致しまして身の引きしまる思いです。勉強不足で何もわからりませんが、皆様方の御智恵を借りながら、無事務めたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

地区会員大会参加委員長

L. 梅沢 昌弘 (松戸 LC)



1982年～1983年 会長

私は、今期、会員大会参加委員長という立場で、各種大会へ、より多くのメンバーが参加するようよびかける任務をおわされました。この1年間、会員増強、各種大会への積極的参加を通じ、かけがえのない地球の環境保全、さらによりよい環境づくりに努力するつもりです。

地区委員長

地区 LS 委員長 L. 花野井源寿 (流山 LC)



1986年～1987年 会長

地区内11LSメンバー、弛ゆむ事なく奉仕に心を配られております事誠に敬服の至りでございます。今年は地区 LS 委員会の単独により密接な活動が期待されるところであります。皆様のお力を借りしまして、新クラブの結成、友情と相互理解の中で充実した奉仕活動を、ガバナー方針の許徳力乍ら尽くして参りますので、よろしくご指導の程。

L. 林 静誠 (船橋中央 LC)



1976年～1977年 会長
1982年～1983年 2R・1Z・ZC
1984年～1985年 2R・DDG

ガバナー方針である、各委員長は独自性を持った活動を期待に添えるように、自己研鑽に努め、自分に与えられた仕事を忠実に頑張ってゆく所在です。

各位のご助言、ご指導を心よりお願い致します。

地区LCIF委員長



1984年～1985年 会長
1988年～1989年 1R地区PR情
報委員

L. 野口 精治 (柏グリーン LC)

この度大役を任命され身の引き締める思いと責任の重大さを痛感しております。微力ながら「和」をモットーにその職責を果たしたいと思います。「育てよう緑の大地住みよい環境」寺嶋ガバナーは、地区アクティビティスローガンであると同時にLCIFの地区内目標に達成する努力を致します。各クラブの暖いご指導ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。

地区献血・献血・ 献腎推進委員長



1982年～1983年 4R PR情報
委員
1985年～1986年 会長・第32回年
次大会副委員長
1988年～1989年 4R RC

L. 長島 彪 (佐原 LC)

本年度、アクティビティースローガンである「育てよう緑の大地住みよい環境」のもとに、下記の目標をもって推進して行く所在ですので、皆様の絶大なるご協力をお願い申し上げます。

- * 献血 献血者の増加推進による目標達成
- * 献眼 アイバンクに対する協力強化
- * 献腎 前年度設置した特別委員会の積極的な活動

地区総務委員長 (兼副幹事)



1979年～1980年 会長
1984年～1985年 1R・3Z・ZC

L. 渋谷 俊夫 (柏 LC)

内局の準備機関の仕事をしながら、戸惑いと職責の重大さを痛感致しました。しかし寺嶋ガバナーのご指導ですので、この一年間微力ですが、他の内局のメンバーと共に、力を合わせて一生懸命尽す所存です。皆さま方のご協力をお願い致します。

地区運営委員長
(兼副幹事)



1988年～1989年 会長

L. 伊藤 博 (柏中央LC)

今年度寺嶋ガバナーより地区運営委員長を仰せつかり責任の重大さを痛感している所で御座います。微力ながら地区内発展のため、全力投球したいと思います。よろしく御指導御協力の程、御願い致します。

地区財務委員長
(兼副会計)



1982年～1983年 会長

L. 田口 榮一 (柏LC)

寺嶋ガバナーは、就任挨拶の中で、財政の健全化について、広告料で赤字財政を解消する方針を示しています。

財務担当としては、本年度の予算を作るにさいして、「当該年度の経費の金額は、その年度の収入をもって支弁される」という会計年度独立の原則をとりいれるとともに、その中に、温かさを加えられたらと考えています。

地区PR・情報副委員長



L. 高橋 正行 (松戸LC)

一般社会へのPRと、会員への情報提供が車の両輪であると思います。

このことの具現化のために委員会は如何にすべきかを、より多くの皆様のご意見、ご指導を頂戴しながら、がんばっていきたい所在でございます。

1 R・PR・情報委員



1971年～1972年 会長
1972年～1973年 302-E7地区1R1ZC
1981年～1982年 333-C地区年次大会委員長
1983年～1984年 333-C地区1RDDG

L. 松丸善次郎 (下総中山LC)

平成元年7月から1RのPR情報を担当することになりました各LCの活動情況をお知らせ頂くと共に、事前に各行事の計画を知らせて下さるようお願い申し上げます。地区ニュースに掲載されるよう努めて参りますのでご協力の程を。皆さんでブランザーラブの近況を話題に見たり聞いたり楽しく面白く友情を深めて、ふれ合いの絆を温めて行きたいと思います。

3 R・PR・情報委員



1979年～1980年 333-B 地区3R2 Zゾーン幹事
1983年～1984年 会長 333-C 地区年次大会副委員長

L. 高橋長之輔 (千葉京葉LC)

今年はPR情報委員という大役を引き受け、今更ながら身の引締る思いです。

初心にかえり一生懸命頑張っていく覚悟です。

メンバーの各位の皆様にはよろしく御協力下さいます様お願い致します。

地区委員長・副委員長

地区企画委員長
(兼副幹事)



1988年～1989年 会長

L. 寺嶋佳一 (柏オークLC)

今年度、内局の一員としてCABの仕事のお手伝いをする事になり、身の細る思いでその責務の重さを受け止めているところで御座居ます。この重責を担えるだろうか不安で一杯です。寺嶋ガバナーの方針を十二分理解し縁の下の力持ちに徹し野口幹事を助けながら精一杯頑張るつもりですので暖かい御指導を賜ります様、お願ひ申し上げます。

地区クラブ財政委員長
(兼副会計)



1987年～1988年 会長

L. 吉野 実 (柏グリーンLC)

この度、柏キャビネットの一員として、参加させていただき、気の引き締まる思いをしております。寺嶋ガバナーを始めとする、すばらしい方々と共に、1年間過ごさせていただく事は、私にとって、大変意義ある事と思っております。皆様の負担にならない様、精一杯頑張っていきますので、宜しくお願ひ申し上げます。

地区YE副委員長

L. 青木 孝 (松戸東LC)



1981年～1982年 初代会長
1987年～1988年 国際協調・YE 委員
1988年～1989年 国際協調・YE 委員

地区委員

2 R・PR・情報委員

L. 山内 豊彦 (船橋北LC)



1987年～1988年 会長

PR情報委員の役割を改めて考えた時、その責任の重さに身をひきしめています。

地域社会に於けるライオニズムのPRと、メンバー間の有意義な情報交換の促進を計る事が役目と自負致しますが、これも全て、皆様の御協力の上に成り立つものと思います。1年間の御指導、御協力を宜しくお願ひ申し上げます。

4 R・PR・情報委員

L. 金杉 清 (千鶴LC)



ライオンズクラブの活動が、必ずしも対外的にPRされていない面が多いと思います。このPRにどう対処すべきか課題の一つだと思います。また、全クラブ会報を発行されるよう話し合ってゆきたいと思っています。ガバナーの方針をよく理解しない職務ですが、頑張りたいと思います。

地区Y.E委員 L. 田中昌輝 (館山中央LC)



1986年～1987年 国際協調・Y.E委員

Y.E活動が広くノンライオン家庭にまで広がり、諸団体においても交換学生事業が安易に行われている昨今である。老舗であるY.E活動、物見遊山ではなく、広く世界に目を開かせると共に、私自身奉仕は人のためならず、自分のためでもある事をも念じつ奉仕をさせて戴く所存です。

地区L.E.O委員 L. 小山 博 (館山LC)



1986年～1987年 333-C地区CA
B副会計

将来の日本を背負う青少年を育てるレオ委員の委嘱状をいただき改めて任務の重さを感じております。笠本レオ委員長の指示にしたがい1年間勉強しながら一生懸命に寺嶋キャビネット構成員の一人として頑張る所存でございます。よろしくご指導ご協力のほどお願ひいたします。

地区L.S委員 L. 大久保晃 (袖ヶ浦LC)



1979年～1980年 会長
1984年～1985年 ZC

今回、L.S委員の大任をお引受けするに当たり責任の重さを感じております。昨今のL.Sクラブの活動状況は地域に密着したボランティア活動が行なわれクラブ運営もライオイズの指導のもとに充実望ましい現状だと思われます。

無理のない事業計画をたて楽しい例会になるよう心掛けていきたいと思います。

会計監査委員 L. 本田輝司 (東金LC)



1984年～1985年 333-C地区
CAB副会長
1985年～1986年 会長
1988年～1989年 333-C地区
7R・2Z-ZC

このたび、地区キャビネット会計監査委員を仰せつかり、その職務の重大さを痛感し、勿論浅学非才の私でありますと、先輩各位の御指導とご協力を願い、微力ながら任務を全うしたいと存じます。前年度のZCに統いての大役ですが、これからも自己研鑽に努めながら、地区発展のために尽力いたす所存です。どうかよろしくお願いします。

地区年次大会事務局長



1973年～1974年 会長
1987年～1988年 1R・3Z-ZC

L. 片岡義一 (柏LC)

この度、年次大会事務局長を命ぜられました L. 片岡でございます。もとより浅学非才であり到底その任ではありませんが、寺嶋周三がガバナーのスローガン「育てよう、緑の大地、住みよい環境」を目標に立派な大会の実現を目指して、全てに精通された飯塚委員長のもと全力を傾注致しますので、何卒御指導、御鞭撻下さる様お願い申し上げます。

地区年次大会顧問 L. 山田源一 (市川LC)



1977年～1978年 会長
1979年～1980年 333-B地区1R・
1Z-ZC
1981年～1982年 333C地区1Rデビュ
ティ・ガバナー

最高に盛り上がっている柏キャビネットの地区年次大会顧問に任命され実に光榮です。柏キャビネットは、柏市内のクラブのみでなく、2・3Zの全クラブの強い協力により力が満ちあふれている感がいたします。

寺嶋COV、飯塚大会委員長のもと、素晴らしい地区年次大会になるよう精一杯頑張るつもりです。

地区Y.E委員 L. 河野悟郎 (茂原長生LC)



1974年～1975年 会長
1987年～1988年 7R・1Z-ZC

L. 河野悟郎 (茂原長生LC)

身近な国際交流のアクティビティとして先輩Y.Eの御指導の下、励んでおります。過日サマーキャンプの折、来日生15名、OB生28名でしたが、短期間を惜しむように全員喜々として親しみ、明るく再会を約し名残りをおしみつつ終了しました。

7R選出の地区Y.E委員として尚努力するつもりです。皆様の御協力をお願いします。

地区L.S委員 L. 五月女弘 (千葉京葉LC)



1986年～1987年 会長

メンバー ネス、レオに望む
ライオンズクラブ（親）ネス（母）
レオ（子）ライオンズクラブは一家族同様の構成である。

父親は家族の幸せを祈り、生きるために全身全霊努力をする、我が身の富貴は祖先の勤労にありと感謝をし、母親は一心同体、力を合わせて子供の教育、家庭と世界の平和に努力し子供の健全育成に務めます。

地区会計監査委員 L. 桜井一正 (船橋中央LC)



1982年～1983年 会長
1984年～1985年 2R PR情報委員
1986年～1987年 2R・1Z-ZC
1988年～1989年 CAB会計

今回は会計監査をお受けしました。いろいろ勉強させていただきます。前年は会計として監査を受ける側であります。今年は立場が変って監査する。何の役職でもやってみると違った面が発見出来るものです。よろしくお願い致します。

年次大会関係

地区年次大会委員長 L. 飯塚平八郎 (松戸LC)



1967年～1968年 会長
1968年～1969年 302-E7+7R+1Z+
ZC
1976年～1977年 デビュティ・ガバ
ナー(333-B-1R)
1981年～1982年 333-C地区PR情報委員長

こんどの大会は、常磐線沿線では初めての催します。

開催地の柏は、緑と太陽に恵まれながら若若しい発展を続けている30万都市でございます。

私たちは、開催地にふさわしい、
もちろんの趣向を凝らして皆様をお待ち申しあげたいと思っています。

“来年は、また柏で会いましょう”

地区年次大会顧問 L. 木下務 (船橋LC)



1982年～1983年 2R PR情報委員
会長
1983年～1984年 Y.E委員
1985年～1986年 “
1986年～1987年 ZC
1987年～1988年 CAB幹事
1988年～1989年

平成元年と記念すべき5月14日第35回年次大会が船橋市にて開催されました。大会幹事として誠に意義深く感激の極みでした。年次大会は一年間の収穫を総括し、返省し又前進するための意見交換の場であり、何よりも友情を深める場でもあります。今年の年次大会は色々とご不満の点が多くあったと思いますが此の経験を生かして来年の柏CABの年次大会に少しでもお役に立つ様努力する所存です。

地区年次大会顧問 L. 岡部孝雄 (柏LC)



1967年～1968年 会長
1970年～1971年 11R・1Z-ZC
1972年～1973年 デビュティガバナー

高邁な理想と現実、その地域におけるこれらのギャップを埋めるためのクラブ活動であって欲しい、とはいへ、市井の狭間にある小市民にとって、月2回の例会や委員会などへの短い時間だけライオンの自覚を持ち、家へ帰ればただの人、自らを律するに厳しい社会人として、残された人生をライオンズに引きずられて生きたい。

1R1Z 会長 L. 吉岡秀雄 (市川LC)



市川ライオンズクラブは、本年度基本方針とし、次のようにいたしました。スローガン、「あらたな発想と奉仕の高揚」努力目標、会員増強、豊かな心と責任ある行動、運営方針全員参加の委員会、Activity の創造、リーダーシップの育成、とし、この一年メンバーと共に、よりよいActivity を創造したい、よろしくおねがいいたします。

L.C会長

1R1Z 会長 L. 石井 茂 (下総中山LC)



21代のクラブ会長を引受け20周年行事と相俟って責任の重大さを痛感しておる次第です。微力全智全能力を傾注し全会員の協力により其の責務を努めたいと念願しております。先づクラブの活性化、発想の転換、クラブの和を三本柱とし、一つ心で真心奉仕、宜しく御指導御鞭撻下され御支援の程を切にお願い申上ます。

1R1Z 会長 L. 杉浦 悅夫 (行徳LC)



クラブ運営にとって、最も大切な「活発な委員会活動」とし努力目標に書かせて頂きましたところ、各委員会の委員長始め、委員の皆様の活発な委員会活動により、すでにそれぞれのACT活動に入って頂き、会長とし感謝申し上げておる所でございます。新入会員の予定も2名程希望があり、早速例会見学をして頂くよう考えております。

1R1Z 会長 L. 服部 正也 (浦安シーサイドLC)



今回浦安シーサイドライオンズクラブ会長就任に際して、親クラブ、兄弟クラブのご支援、ご指導を切にお願いします。創立未だ日が浅いクラブでありますが、会員強化も一応目鼻が付きましたので、今期はクラブの基礎固めを主にしたいと考えております。目立たなくとも、実力に相応した、サービスと会員の親睦に力を注ぐ所存であります。

1R2Z 会長 L. 石塚三喜夫 (流山LC)



「人の和で広げよう奉仕の輪」のスローガンを掲げて、クラブ内の和と相互理解の絆によって一致団結して奉仕活動に邁進する覚悟であります。特に調和のとれたクラブ運営を心掛けメンバー各位と話し合いの中から生まれる施策を実行して、メンバーの自覚と意識の高揚に寄与出来ればと思います。一層の友情と連帯感を深め社会奉仕に精進します。

1R2Z 会長 L. 箕輪 信治 (松戸東LC)



クラブスローガン「創造」、ライオンテーマ・テールツイスターを含めた13の常役委員会が夫々8年間の実績と委員会の抱負、三役の希望を併せた運営計画・事業計画を作成し、その実施に当ってライオンズクラブにふさわしい、時代に応じたアクティビティを考えよう。

1R1Z 会長 L. 田村 統司 (市川東LC)



1新入会員増強を全メンバーにお願いする。
1新入会員が早くクラブに馴染むようクラブ内の環境作りに励む。
1メンバー相互の親睦を深めるような企画を図り、クラブ活性化を進めたい。
1各委員会内での討議を活発にし、メンバーの意見をクラブ運営に反映させる。

1R1Z 会長 L. 山崎 次雄 (浦安LC)



和をもって皆なで伸ばそう奉仕の心をクラブスローガンに友情を育てつつその心を奉仕活動の原点として周囲と人々への奉仕を積み重ねて行きたいと思っております。ガバナー方針を良く理解し、キャビネットの意向をメンバー各位に伝え楽しい例会をやっていきたいと思います。又当クラブ18年の伝統を汚す事なくだいじに育てていきたいと思います。

1R1Z 会長 L. 名輪 幸雄 (市川北LC)



本年度は、11月5日の10周年式典を契機に会員増強と、クラブメンバーの親睦を重点に考えて行く。

1R2Z 会長 L. 秋本 晴司 (松戸LC)



この度26代目の会長として、ご推挙頂き身の引き締まる思いでございます。本年度はCN25周年記念行事を迎えメンバーの融和、団結を大切に相互理解をはかりぜひ共成功させたいと思います。楽しく、活力ある例会を念頭に、クラブの活性化を図り、地域社会に密着したACTを実施したい。メンバーのご支援と、ご指導を宜しくお願い申上げます。

1R2Z 会長 L. 金井 正男 (松戸中央LC)



第13代会長の重責を担うことに成り身の引き締る思いで一杯です。衣食充ちたりて心の時代、と云われている現在、奉仕の原点は、愛であることを再確認し、愛のACTを基本姿勢とし、運営面では若い情熱で語り合う委員会活動を通じて、メンバー各位の融和と、相互理解を深め、厳肅なうちにも、明るく楽しい例会作りに努力致したいと思います。

1R2Z 会長 L. 高羽 和夫 (野田LC)



当クラブも7年目を迎えるにあたり、创意工夫で豊かな奉仕」をスローガンにして今年一年会員と共に考え行動を活発にしていきたいと思います。例会についても一考し楽しく奉仕する方法も皆んなと話し合い豊かな奉仕をする様努める所存です。

1R2Z 会長 L. 高橋 菊男(松戸ユーカリLC)



「平和な社会を友情で
成功させよう奉仕の輪」

平成元年のクラブテーマでありそ
して会長方針として
「クラブ員相互の輪」
退会員ゼロを目標に、クラブ員相
互の親睦に努めます。

L
C
会
長

1R3Z 会長 L. 山田 三郎 (柏LC)



24代目を受け継ぎ、素晴らしいクラ
ブ運営をしてきた先輩達の路線を踏
み外さぬように明るい例会作り、継
続ACTを実行し新しく柏市内4ク
ラブ260名による合同ACTを実現
しキャビネットに協力しながら頑張って
まいりますので宜敷くご指導下さい。

1R3Z 会長 L. 根本 静男 (柏中央LC)



豊かな心 住みよい環境 築く社会へ
愛情奉仕 メンバー同志の結びつき
を密にして例会の出席率の向上そし
て、健全なクラブ運営を計り出来る
だけメンバーの意見や意志を尊重し
たい。会員の増強と退会者の防止に
努めて楽しい例会にする。継続事業
の見直しと、本年度は地球環境年、新
しいACTを計画、地域社会の環境
の向上に努力したい。とくに、LC1
Fに積極的に基金募集に努めたい。

1R3Z 会長 L. 山口 芳弘 (印西LC)



ライオンズマンとしての知性を高
めクラブのグレードアップを計ると
共にL字の誇りを胸に会員増強委員
会を編成する。委員会活動（継続事
業の見直しとガバナー方針を取り入
れた植樹等、地域に密着したACT）
の早期計画と完全実施を目指す。

2R1Z 会長 L. 村山 操一 (船橋LC)



「クラブ運営の活力を高めよう」
をスローガンに、第29代の会長をお
引き受けし、身の引き締まる思いを
しております。

伝統ある当クラブの自主性を尊重
し、「ライオンズの原点をみつめ直
そう」「価値ある例会の実現」を方
針にかけました。皆様方の暖かい
御指導と御支援を心からお願い申し
上げます。

2R1Z 会長 L. 関根 謙一 (鎌ヶ谷LC)



我がクラブも結成以来17年になり
ますので各メンバーが今一度初心に
立ち返り“Lions Man”としての自
覚を新たにし、和気の溢れる例会の
中で大いに討論し合い、「小さくとも
心の籠ったACT」を掘り起こして
マンネリ化を避け乍ら社会奉仕に
努力したいと思います。

1R2Z 会長 L. 相澤 清 (関宿LC)



当クラブも三年目を迎える事とな
り、これも偏にキャビネットの皆様
そしてブランザクラブの皆様の御指
導とご鞭撻の御蔭と感謝申し上げま
す。この度、三代目会長に就任し、
歴代会長の名を汚さぬ様、ウィサー
ブの精神をもって精進する所存でござ
いますので、当クラブに対し尚一層
のお引立てを賜わります様、お願
い申し上げます。

1R3Z 会長 L. 山田 貞夫 (我孫子LC)



17代会長を引き受け、その役の重
さに戸惑いを感じています。当クラ
ブのメンバーは現在20名、前会長の
目標でもあった会員の増強を本年も
第一に優先するつもりです。又反面
小数であるメリットを活かし、全員
一致協力し、市民も交えてゲートボ
ール大会、献血等の事業を進め、そこ
に会員相互の和がより深まることに
期待もし努力もしたい。

1R3Z 会長 L. 成島 憲雄 (柏グリーンLC)



今期柏にキャビネット、L. 寺嶋
周三氏がガバナーに就任されました
ことは大変、喜ばしい意義の深い年
であると思います。

又、我がクラブにとりましても結
成10周年を迎えることができました。
これもスポンサークラブはじめ、メ
ンバー各位の協力の賜物と感謝致し
ます。初心を忘れず、尚一層努力し
てまいります。

1R3Z 会長 L. 伊藤 満 (柏オークLC)



このたび、会長としての重責を担
うことになり、その責任の重さに身
の引き締まる思いがいたします。節目
としての5周年も過ぎ、心を新たにし
て、当クラブのカラーを充分發揮し
地域社会に貢献していきたいと思
います。会員相互の信頼と協力によっ
て、クラブの活性化に努力し、魅力
あるクラブ作りをしたいと思います。

2R1Z 会長 L. 山中 康誠 (船橋中央LC)



このたび会長に推されました事は、
身に余る光栄と感じつつ、その重責
に身も心も引き締まる思いであります。
本年は全会員が楽しいクラブラ
イフを標榜し、ウィーサーブの目的
を達成したく存じます。浅学非才な
私ですが優秀な鈴木節夫幹事、明朗
実直な石毛明雄会計と精一杯旗振り
役として頑張る所存で御座居ますの
でよろしくお願い致します。

2R1Z 会長 L. 石戸 道弘 (沼南LC)



「燃ゆる心で ウィーサーブ」 入会して、
6年目にて会長という責任ある役職に就
き、心身共に緊張しているところです。
ライオンズクラブの原点は「ウィーサーブ」
であり、それを実行することでクラブの
存在意義があるのです。常に相手に対し
やさしい心を持ち、どんな困難があろう
とも、自らの「手で」で汗を流して奉仕す
る、そのようなクラブにしたいと念願して、
この一年間努力したいとおもいます。
皆様のご指導をよろしくお願いします。

2R1Z 会長 L. 渡辺一秋 (船橋ポートLC)



常人が本来持ち合わせていないそういうことのひとつが奉仕の精神ではなかろうか。それを敢えて"We Serve"とするところが得に言えぬ魅力となっているのが、ライオンズ・クラブである。強いて言うならばライオンズ・ヒムに唄われている、リバーティ・インテリジェンス…の素養が先ずは第一。"We Serve"の認識こそがLionの必須条件であろう。

2R2Z 会長 L. 平田博和 (八千代LC)



"真心と友情そして大自然"を会長テーマとして、20周年を迎える事となりました。チャーターナイトメンバーより受け継がれた伝統を守り、ライオニズムの高揚と20周年記念事業の成功を目指し、全員一丸となり頑張る所存です。幸にして、我クラブの全員一致体制は、最も誇りとすべくメンバーです。よろしく御指導下さい。

2R2Z 会長 L. 針千尋 (船橋京葉LC)



会長になって心に誓う。
献血船橋京葉を一層充実する。
当クラブも15年を迎えるにあたり、ガバナースローガンでもある"緑"に関する活動計画に取り組む、メンバーの増強を計り、メンバーの一層の強い絆をもつためにも楽しい異動例会方式を取り入れる。
一心、原点 We Serve!!

2R2Z 会長 L. 佐藤錦也 (習志野中央LC)



6年目を迎えた当クラブは、現在のメンバー数35名と比較的少数ですが、歴代の会長3役の、好リードもあって、まとまりの良いクラブに育っています。8月には、台湾の豊原中央LCとの姉妹提携もする事になりました。クラブも私もまだまだ若輩者ですが、今年一年間、皆様のご指導を宜しくお願い申上げます。

3R1Z 会長 L. 市岡重二 (佐倉LC)



私は第8代会長をつとめて、この度第24代会長に再度就任いたしました。誠に光栄の至りでございます。佐倉ライオンズクラブは友情と相互理解と強固な団結あります。本年は国際親善と青少年育成と佐倉市内に内在する豊かな文化遺産と自然緑地等の保全と地域活動への参加により「育てよう緑の大地、住みよい環境」子孫の幸せを守るために」と、奉仕の根源は愛であること確認して、心をこめて精進したいと思思います。諸先輩LJの御指導をお願い申し上げます。

3R1Z 会長 L. 山口昭彦 (酒々井LC)



ライオニズムの研鑽に努めると共にライオンとしての自覚と誇りを持って活動し計画の実践に努める。規律のある楽しい例会にする。

LC会長

2R2Z 会長 L. 大谷孝雄 (習志野LC)



人類は生きねばならぬ。これは、人間が、夫々の能力に於いて、社会生活を営む為の、共通の努力目標です。共に生きる中間意識で、積極的に助け合い、自分達の社会事象を、良心の判断で対応しようとする、トレーニングの場としてクラブ運営をとらえ、愛され、親しまれるクラブ活動を目標にしたいと考えます。

2R2Z 会長 L. 野田昌直 (船橋東LC)



「楽しい例会・楽しく奉仕」
今期の会長スローガンと致します。メンバー間の親睦を深め、楽しみに月二回の例会に出席し、楽しく奉仕活動に参加出来る様努める覚悟を決めました。

どうか皆さん応援して下さい。

2R2Z 会長 L. 杉野秀夫 (船橋北LC)



居る所に楽しむ!
上記が今年度のスローガン。今の幸せを楽しむ余裕をもち形式にこだわらない、そこに生まれる奉仕が真と信じる。終戦直後父親を亡くし、生きるか死ぬかの病気もした。他人に奉仕を受けた事もある。"人に只、物やるにさえ上手下手"趣味、スポーツ・囲碁・油絵・カラオケ・ダンス

3R1Z 会長 L. 丸山成孝 (成田LC)



23年にして1子誕生、そして今年は双子の誕生、今まで、少し肥大過ぎたが、少しスリムに成了った今、クラブが21世紀に飛躍する為に、何かと改革するチャンスの年でも有る。25年の垢を落とすと共に、斬新的な企画を持ってクラブの発展を計る。これが私に与えられた会長の職務。分に過ぎず、さりとて後悔の無い1年、最大の努力をしたい。

3R1Z 会長 L. 原正史 (四街道LC)



ガバナー方針であります〈育てよう緑の大地住みよい環境〉は、誠に時宜を得たもので、そのPRと、少しでも貢献出来るよう努力いたします。クラブ員の健康増進に努め、金銭ACTは勿論、我がクラブの特色でもあります労力ACTにも一人でも多く参加出来るように努めます。年2回の献血は重要なACTであり前回より市内PRに努め、献血量を増やすことに努めます。

3R1Z 会長 L. 品田努 (成田グリーンLC)



結成間もないクラブです。会員相互の友和を第1点とし、なお、ライオンレディの協力と理解をはかりたい。又、クラブ内規の作成を急ぎモラル向上に努め本年10月15日の認証状伝達式を最善の努力で成功させたいと思います。ガバナースローガンを基本にアクティビティにつきましては各委員会に自由発想に進め地区社会に奉仕することに専念したい。

3R1Z 会長 L. 村木宣夫 (成田平成LC)



成田平成LCは、成田LCの三男として、元年6月7日誕生しました。転籍会員1名、新メンバー38名です。ガバナー小泉昭しが直接ラベルボタンをつけて下さり、温かいはげましの握手をして下さいました。感激致しました。感激を終生忘れることなく、センスある、明るく楽しいクラブ活動を展開したいものと、決意を新たに致しております。

LC会長

3R2Z 会長 L. 高山照裏 (千葉中央LC)



我が、千葉中央ライオンズクラブは本年、25周年を迎え、カナダ、ノースパンクーバーのライオンズクラブとの姉妹クラブとして締結して20年になります。特に本年は総ての当クラブの内容を点検し、反省して、そのACTを始め、We Serveを、積極的に進めたいと思います。特に、会員の和、意見を重点的に、取り上げたいと、考えます。

3R2Z 会長 L. 鹿野国秀 (千葉ポートLC)



平成と新らたまつ年に会長と言う重責にあいなり私自身戸惑いを感じ、又新たなる感慨を覚えます。5年の経過でクラブ運営事態に多少変化が生じて居る様に見えますので今一度全員でメンバー意識の高揚につとめたいと思います。これらの事は必ず将来に向かってのステップに成り、時代に対応出来る思考に成り得る事と存じます。ウィーサーブ

3R3Z 会長 L. 渡辺清 (千葉エコーエコーLC)



平成元年度に24代目の会長を勤める事となりました。政治経済は勿論、倫理道德から趣味趣向に至る迄様々な問題が激動し混乱し、しかも物や金が潤沢にある今、青少年への対応が六ヶ敷いと思います。LCで金品をACTする際も心の通った奉仕の結晶としてのACTである様に常に心掛けたいと存じます。会長スローガン「心の奉仕・愛のエコー」

3R3Z 会長 L. 永井英行 (千葉京葉)



千葉京葉ライオンズクラブは昨年20周年を迎ました。チャーターメンバーは少なくなってきたておりますが新旧会員がお互いに友情を育みながら大変良いムードでクラブが運営されております。しかし昨今世の中が多様化され価値観も變ってきております。「時代にあったライオンズ」「ゆとりのあるライオンズ」これ等を模索しながら頑張っていきたいと思います。

4R1Z 会長 L. 石津良平 (佐原LC)



今年度、結成25周年を迎える、然も100名に近い大勢のメンバーと、奉仕の熱に燃える佐原ライオンズクラブの会長に就任致しました。

誠に光栄であります、……と同時に、責任の重大さを、ひしひしと身に感じて居ります。

さて今年度のガバナースローガンは『育てよう緑の大地住みよい環境』は当地方が、理想の所です。

3R2Z 会長 L. 池内秀一 (千葉LC)



前年度は当千葉LC結成25周年式典に際し、地区の各ブザークラブの皆様には多大の御協力を頂き誠に有難うございました。私どもはこれを契機に、今期初心に戻りクラブの内容充実と活性化に努力して行きたいと思います。引き続き一層の御指導をお願い申し上げますと共に、今後の地区的全クラブの益々の御発展を祈念致しまして御挨拶と致します。

3R2Z 会長 L. 内田左太臣 (千葉若潮LC)



千葉若潮LCは14年目を迎え、各ACTや親睦等毎年実績を其れなりに残して来たと思う。反面ややもするとマンネリ化し、新しいACT等への研究や取り組み方が今一つ不足してきた感がある。本年度は初心に返り、各委員会を活性化して当クラブのACTの内容を見直し、より発展できるよう努力したいと思う。

3R3Z 会長 L. 田中衛 (市原LC)



市原LC会長方針
「フレンドシップで地域に奉仕」
本年は、25周年、福祉、ネスクラブ設立、チャリティゴルフ等のイベントを計画、日常生活を通じて多くの友人に御理解と御協力を戴き更に友情を深め目的達成の為、市原LC全員一生懸命努力致します。

3R3Z 会長 L. 鶴岡正 (市原南LC)



市原南ライオンズクラブは、地区スローガン・ガバナー方針を基本として、地域の実情に即した、効果的な運営を図り、ガバナーのアクティビティ「育てよう緑の大地住みよい環境」を目指すと共に青少年の健全な育成と社会奉仕活動を積極的に展開推進する。今年度は特に市原南ライオネスクラブの育成には積極的な支援をする。

4R1Z 会長 L. 宮内文夫 (銚子LC)



333-C地区ライオンズ憲章に基づき夫々の立場、経験で地域の求めている事を、その眼で耳で、足で搜し出し、自主的に奉仕をしたいと考えております。例会は、友愛と寛容の精神に満ちあふれた和氣いっぱいの楽しい会合にしたいと思います。

4R1Z 会長 L. 岡野和男 (東庄LC)



「We Serve の声高らかに真心こめた奉仕活動の実践を」 当クラブも会員各位のたゆまぬ努力が稔り、成人の仲間入りして既に半年余、今こそ足元を見直し将来を見通し、新しい観点に立って、活性化をはかるため理解ある会員の増強に努力し、地域活動から地区へと視野を広げ、協調して住みよい環境保全に役立つよう価値ある奉仕の実現を推進したい。

4R1Z 会長 L. 山本和男 (神崎LC)



LC会長

広辞苑によると奉仕とは①つっしんでつかえること。②献身的に国家社会につくすこと。とあります。また先日、奉仕とは愛であると教えられました。愛の根底には人間に対する深い理解があると思います。

今、奉仕ということを考えると、その崇高な理念に心のひきしまるのを覚えます。

4R1Z 会長 L. 平野勝己 (栗源LC)



平成元年という極めて記念すべき年に五代目の会長として活動できることを光栄に思っている。

ライオニズムの精神を体して地域社会に密着した実効奉仕を更に推進し、地域の人々から愛されるクラブになるよう努力したい。尚、委員会活動の活発化と会員増強に重点をおいて会員相互の自覚と資質の向上をはかり品位のあるクラブにしたい。

4R2Z 会長 L. 大川泰 (旭LC)



- 1、健康あれ。健康はすべての源泉である。
- 2、例会、委員会運営と奉仕活動とのバランスのとれたクラブ運営に力点をおく。
- 3、会員相互の融合、ライオニズムの維持高揚。

以上の三点を今年度会長方針の基本としてクラブライフの更なる充実発展を図る。

4R2Z 会長 L. 藤岡隆信 (飯岡LC)



本年度会長就任に当たり私共クラブにおきましては、マンネリ化の防止を第一に計りガバナー方針の「育てよう緑の大地住み良い環境」のスローガンを基に、前々年度より実施をしておる海岸のライオニズム公園の継続事業に一段と力を入れ、又献血献血献腎の重要性をより拡め、多数のノンライオンを含めた提供者の拡大を計る様努力をしてゆきたい。

4R2Z 会長 L. 伊藤嘉平 (干潟LC)



会長に指名を受け身の引き締る思いで一杯です。もとより浅学非才でありますのが懸命に努力する覚悟です。真心奉仕を旗印に、各委員会活動計画によるクラブ運営の活性化を計り、楽しい例会づくりをしつづラブ間の交流理解を深め、地域社会に愛ある奉仕をモットーに会員の皆さんと共に頑張りたいと思います。

4R2Z 会長 L. 行木栄 (光LC)



- ☆結成三年を終了、五周年にむけての足掛かりとしたい。
- ①会員は数名の増加を目指し、本年度末26名。五周年30名目標。
 - ②住みよい環境づくり～栗山川・国道清掃他、花壇の設置を行う。
 - ③青少年健全育成に重点をおく。ライオニズム図書贈呈、非行防止の安全標識塔設置他。
 - ④委員会活動の充実に努力する。

4R1Z 会長 L. 伊沢作衛 (大栄LC)



出席率の向上、新入会員の増強を重点目標に、楽しい例会になる様努力致したいと考えておりますので、御理解ある御協力、御指導を宜しくお願い致します。特に出席率の向上はネスの方々の御理解をお願いします。

4R2Z 会長 L. 柏熊庄一 (八日市場LC)



八日市場市には、市民が大切にしている天神山公園があり、当クラブが10周年記念に植樹したつづじが200本あります。老人クラブの皆さんと増植、手入れを行い一層親しみ易い“つづじの園”にします。駅前花壇は養護施設の皆さんを作った四季の花で埋め一般市民を交えて、地域の皆さん誰もが参加出来る「花と緑」の奉仕活動を考えております。

4R2Z 会長 L. 石橋登喜夫 (総武中央LC)



1989～1990年の総武中央ライオンズクラブの会長の御指名を受け、今更ながら、その責任の重大さを痛感しております。「伝統とは革新の連続である」と或る有名な老舗の経営者が語っておりましたが、伝統ある立派なれんを継承していくには、新しい情報に依る新知識の付け加えや、時の流れに合わせた経営感覚が又大切な様であります。

4R2Z 会長 L. 本多武郎 (多古LC)



昨年度CN20周年の節目を契機に、多古LCの実績をふまえ、アクティビティスローガン「育てよう緑の大地住みよい環境」の方針をうけ、クラブ活動の原点である例会出席率100%をめざし、「楽しい例会づくり」をモットーに、新会員の増強を計り、クラブ活動の活性化を実行致したいと思っております。

4R2Z 会長 L. 久保田精一 (山田町LC)



チャーターナイト10周年の意義深い年に70歳を超えた老骨が会長を引受けすることになり、光栄と重責を痛感しております。10月15日の式典を成功させること。力の合ったところで、40有余の会員がよりよい奉仕ができるよう全力を傾注いたしたいと思っております。歴代会長を中心に関年間築き上げた実績を一層進展させるよう努力いたしたい。

5R1Z 会長 L. 遠山金麻津 (木更津LC)



本来なら会長方針を建て、やれ奉仕、やれ出席率の向上とか、ライオニズムクラブの誰もが言う事は決っている。私も再度の会長である、決まりきった事は言わない。本年度の目標は会員の増強を計る事だけだ、結成25周年を控えての記念行事も考えねばならないが、差しあたってより一そくクラブ内を固めるとします。

5R1Z 会長 L. 鎌田 勝弥 (木更津中央LC)



当木更津中央ライオンズクラブは、早や創立23周年を数えるに至り、伝統の内にも新しい時代にそったクラブ運営を心がけていきたい。
①ガバナー方針に基づく社会環境の支援。②内外姉妹クラブとの交流をおお一層深めたい。

以上2点を重点としてクラブ全員の友情の基に運営していきたいと思う。

5R1Z 会長 L. 根本 忠侈 (木更津金鈴LC)



本年度のガバナーACTスローガンを基にウイーサーブの精神を十二分に發揮しメンバー間の友情を深め、会員増強、退会防止を計り組織の活性化と合理化進め、魅力ある環境作りをし、楽しい例会をモットーに連帯意識を高めライオニズムの高揚と全員参加のACTを目指し地域社会へ明るい奉仕を目標としたい。

5R2Z 会長 L. 渡辺 顯司 (上総LC)



“奉仕の精神”同じ目的で会員間の交流を深め年号も平成という節目を迎えて尊厳と自主性を重んじライオンズの原点にかえり、謙虚に友愛を深め、地域社会にみじかな心遣いをモットーに会員の調和と共同の中から生れるウイーサーブをして、クラブの発展に寄与して行き度いと思います。

5R2Z 会長 L. 中野 孝雄 (富津中央LC)



19代会長に就任し、来年度結成20周年の式典を予定している事に一層責任の重さを感じております。ガバナー方針に添って、心豊かなクラブ員の増強に力を尽し会員の親睦を図り、継続アクトである青少年健全育成に努力して参ります。

6R1Z 会長 L. 根里 勝巳 (鋸南LC)



ガバナー方針に従いプラザークラブとの交流を図りクラブ員の総力をあげてクラブ発展に努める。「理解と融和で真心奉仕」をクラブスローガンとし会員相互のコミュニケーションを一層深め、委員会活動の充実、地域美化運動、青少年育成活動等に助成し、地域に密着した奉仕活動に心掛ける。本年より、YE活動に参加し少しでもお役に立ちたい。

6R1Z 会長 L. 庄司兼次郎 (館山北LC)



去る6月4日のCN20周年記念式典には、ガバナーを初め、プラザークラブのメンバー多数のご出席を賜り、盛会裡に終了できましたことを感謝いたしております。この節目を契機に原点に返り第一歩を踏み出したい。会員相互の理解と融和を計り、和やかな楽しい例会を心がけ、青少年健全育成を主体とした地道な奉仕活動を推進して行きたい。

L C 会長

5R1Z 会長 L. 茂木 照夫 (袖ヶ浦LC)



今期会長という大役を受けクラブ運営に付いて、会員全員の活性化と、3役、各委員会等が一体となり、規律を第一とし、又その中に楽しみを含め、会全体の活性化とクラブの発展を向う1年間努力したいと思います。

5R2Z 会長 L. 北見 満 (富津LC)



本年度のクラブ・スローガンは高めよう友情と奉仕の心、嬉しいふれ合いのあるクラブ・ライフをめざしメンバーの総力を結集し量より質のある奉仕活動を継承して行きたい。本年度のアクト目標は1、環境美化と保全2、青少年の健全育成3、愛の献血4、公衆安全と社会福祉

5R2Z 会長 L. 津村三ツ保 (君津LC)



気楽に何でも話し合える実のある例会運営により、友愛と相互理解を深め、融和、出席率の向上、退会防止、会員増強を図り、会員参加の心のこもった奉仕活動を推進したい。

「献血よう愛の血 育てようレオと緑」をACTスローガンに、①献血奉仕の拡大、②レオの健全育成、③緑化運動の推進、を重点事業として、三役は力を合せて頑張ります。

6R1Z 会長 L. 川合 敏男 (館山LC)



ゾーンチェアマンの指導の下、「メンバーの、メンバーによる、メンバーの為の」を目標に、全力投球を心掛けます。平凡な事かもしませんが、更に例会の出席の向上を目標とします。その為には、楽しく意義ある例会にしなければと考えております。又、資金の獲得、メンバーの結束、LCのPRを兼ね、チャリティー展覧会を計画致しております。

6R1Z 会長 L. 溝口 正道 (館山中央LC)



前年度20周年記念事業が、会員の活性化と、会員相互理解による友愛の深い絆を確認し合え終了いたしました。今年はその会員各自の盛り上がりの気持を大切に、クラブ運営に全会員が積極的参加の出来る楽しい例会と、活力ある委員会を中心としたクラブ運営の姿勢が、奉仕活動に大きく展開してゆくよう、そして、会員の資質向上につながるように微力ながら努力して参ります。

6R1Z 会長 L. 川嶋 弘 (館山南LC)



スローガン「高めよう、全員参加で輪の奉仕」を基本に、全会員に積極的に参加を呼びかけ、会員相互の親睦を深め、家庭への理解を得ながら地域社会に密着した青少年健全育成と社会奉仕活動の輪を広げながら、楽しい例会づくり、出席率の尚一層の向上をめざして一生懸命に頑張って参りたいと思います。

6 R 2 Z 会長 L. 森 喜吉 (鶴川LC)



南房総が首都近郊のリゾート地として脚光を浴びはじめた中、クラブの組織の強化充実につとめ、会員の理解と協力のもとに地域の国際化、芸術文化の振興あるいは人的資質涵養のための青少年活動の育成などに積極的に取り組むことによって、将来的調和のある地域の発展に貢献できることを願い、精一杯の努力をしたい。

6 R 2 Z 会長 L. 相川常義 (房州朝夷LC)



昭和から、平成に年号も変わり、平成初代会長として、重責を担う事に成り其の責任の重さに、身の引き締る思いを致して居ります。歴代会長の方針を継承し、会員増強に務めて行きたい。又、継続アクト（自衛隊演奏会）を実施すると共に、地域社会に密着したライオンズの魅力ある運営進展を図って行きたい。

7 R 1 Z 会長 L. 麻生喜儀 (茂原LC)



チャーターナイト25周年記念式典も前年度終わり、伝統ある第27期の会長を拝命し誠に名譽であると同時に、その責任の重大さを感じております。特に例会を明るく楽しいものにし会員の団結を図り退会者零、新入会員を増強4名を目標とし「会員の和を維持しながら奉仕活動に励む」所存であります。何卒ご指導下さいます様お願い致します。

7 R 1 Z 会長 L. 吉野 孝 (茂原長生LC)



今年度より長期計画として、入会の浅いメンバーの育成と先輩メンバーとの交流を図り、社会奉仕活動を重点に置き、クラブメンバーとの意見を尊重し、出席率を例会100%を目指し各委員会活動を活発化して楽しい例会にし、会員増強に努力をする。又、姉妹クラブとの交流を図り、青少年育成をしていき、クラブ向上を図り1年間を努力していきたい。

7 R 1 Z 会長 L. 小幡 孝 (長南LC)



就任のごあいさつ
今度長南ライオンズクラブ第8代会長に推薦されました。固より浅学非才その器ではありませんが、会員の団結を図り「奉仕は心の修養」をモットーとして崇高なライオニズムの達成に微力を尽くす覚悟でございますので何分のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い致しまして就任のごあいさつと致します。

7 R 2 Z 会長 L. 堀江正修 (東金LC)



在籍年数が古いと言うだけが取柄の会長です。24年目にして訪れた正念場です。不退転の心境で職責を全うしたいと思います。良き会員の支援を得て、特に不安はありません。単なる獅子吠えに終ることなく、ライオンの爪痕くらいは残したいと、謙虚な抱負をいだいています。尤も、猫の爪痕ぐらいでしかないかも知れませんが、兎に角ガンバリマス。

LC会長

6 R 2 Z 会長 L. 小谷栄太郎 (房州白浜LC)



心豊かな和のふれあい、友情と親睦により充実した奉仕活動に力を入れ、青少年健全育成と美しいふるさとづくり運動の推進につとめます。

6 R 2 Z 会長 L. 伊勢光治 (房総勝浦LC)



此の度、房総勝浦ライオンズクラブの会長に選出されました伊勢光次と申します。入会以来三年余りになりますが、今だ其の任ではありません。併し乍ら、選ばれた以上、先輩ライオンの指導を受け乍らライオンズ精神に則り、一生懸命、勉強して行く所存でございます。どうかキャビネット事務局の皆さまよろしく御指導御鞭撻の程御願い申上げます。

7 R 1 Z 会長 L. 伊藤兼晃 (上総一宮LC)



ライオンズ精神を遵守し、地域社会にライオニズムの認識を一層深め、会員増強に努めてまいります。

本年度目標

- 1、事業計画、財務計画の遂行に万全を期してまいります。
- 2、各委員会の活動を十分に生かしてまいります。
- 3、メンバーの健康管理クラブ運営活性化等に努力をいたします。

7 R 1 Z 会長 L. 久我 茂 (白子LC)



C N10周年も無事終了し、新しい平成の年に、心新たに一步づき前進して行きたいと思っております。

心の和、話し合い、を中心楽しい例会を持つことにより、会員相互理解のなかで親睦とチームワークを以って地域社会と融合し文化の向上、健康で住み良い環境づくりの為に、当クラブも奉仕活動を続けるよう努力致します。

7 R 1 Z 会長 L. 池上四郎 (長柄LC)



3年目（チャーターナイト）の会長として御引き受けした訳ですが、当クラブ18名の会員で例会出席率も芳しからず会の立直しを主願に会員の増強例会の出席率の向上等で3年目の節目と言う所です。従って主な計画等も思う様には行かず、これからと言う現況です。会長としてはライオン精神に則り頑張る心算です。

7 R 2 Z 会長 L. 吉田喜久夫 (大網白里LC)



大網白里LC第12代会長を務める事になりましたL. 吉田喜久夫です。ガバナースローカズンに則り、地域社会の環境保全美化に努力し、ウィ、サーブ（われわれは奉仕する）のモットーが、本当に十分發揮される様、メンバーが力を結集し単に金銭だけでなく、労力を時間も知恵やアイデアまで含め、効果的な奉仕活動をしたいと思います。

7R2Z 会長 L. 上代和夫 (九十九里LC)



本年4月2日の当クラブCN10周年式典の折は多数のご臨席、誠に有難うございました。他クラブの例会に出席させて頂き、クラブ活動の参考に致したく存じますので、其の節はよろしくお願い致します。

9月1日、6都県市の合同防災訓練が当町の海岸で行われます。当クラブメンバー各々の組織の中で救助・救出・復旧活動を行います。

L
C
会
長

7R2Z 会長 L. 並木宏夫 (成東LC)



会員相互の親睦と融和をはかり、新会員の加入を推進し新鮮さを取り入れてクラブ内の充実と奉仕活動を通じて地域社会の方々とのふれあいを深めバイタリティのあるクラブになるよう努力し10周年に向っての体制づくりに努める所存であります。

ライオニズムで結ばれた家族 各地区ライオネス会長の抱負

1R2Z 会長 LS. 内藤いつ (流山LSC)



流山ライオネスクラブの役員改選に伴って2代目会長としてご指名をいただきましたLS内藤でございます。LSC11クラブある中で9番目に産声を上げた当クラブは、水野前会長を中心として1年目は無我夢中で各事業を行ってまいりました。そしてそれなりの成果を上げてまいりました。

ご承知のようにライオンズ精神

「われわれは奉仕する」この精神にもとづいて事業を行って行きたいと思います。私のスローガン「真実の実、実らせよう、ネスハート」一口に申し上げますとL.S.の役割を十分に認識してそれを積極的にはたすことになります。それを行うには、会員相互のコミュニケーションをはかり、真実の心を育て、個々の力を十分に發揮していただきそれを一つにまとめて大きな奉仕につなげる事だと思います。これから1年間楽しくこの任務を果そうと努力する所存であります。どうぞよろしくご指導の程お願い申し上げます。

L
S
C
会
長

2R1Z 会長 LS. 大野美津子 (船橋中央LSC)



船橋中央ライオネスクラブ12代会長エレクトと言う事で三役研修会に出席しました。ガバナー方針は育てよう緑の大地、住みよい環境との事。当ネスクラブの事業の一貫である緑の基金（継続アクティビティ）と関連がございますので非常にファイトが湧いている次第です。

今、世界中大気汚染で困惑している時、いかにしたらこの狭い日本に大きな木が植えられるのかと私自身頭をかしげる状況です。格好が良い事を考えてもクラブ会員全員で歴代

の諸先輩の方々の引き継がれた事業を1つ1つこなし、アクティビティを微力乍らしていかなければと思っております。なにしろ10年を過ぎたクラブですので、気だけは若いつもりでもなかなか発足した時とは全く異なります。前回の三役さん達もその都度お声をかけて努力しておったのも良く分かります。幸い親クラブ（船橋中央ライオンズクラブ）の指示に従って出来る範囲の労力アクティビティと心がけようと思います。会員増強も大きな課題かと思いますが、一人でも退会者を防ぐよう心がけます。

此の1年間会員の皆様との心と心のふれ合いと共に和をモットーとして奉仕活動をしていき度いと思いつけてどうぞ御協力をお願いいたします。

追伸、ネスクラブの皆様がお寄り下さいました時、希望に燃えて新しいクラブと10年を過ぎたクラブの差をつくづく感じました。一人一人が無事に1年と思ったら良いのかと又、頑張る望みを持って自分を激励します。

3R3Z 会長 LS. 中山昌子 (市原南LSC)



雨の日の水面をじっと見ていると、水紋の同心円が絶え間なくひろがってゆきます。ライオネスの活動も、究極のところ奉仕と友愛です。人間は文字どおり人の間に生きており、独りだけの生活はありません。各々の地域に、奉仕と友愛の輪を絶えず広げたいものです。それが社会の一隅を照らす灯となり、集まつては日本中を明るく輝かす炬火となりますように。

3R3Z 会長 LS. 村山テル子 (千葉京葉LSC)



奉仕活動は、懸命にやってすぐやめてしまうよりも、細くても長く続けることに意義がある。と教えられました。会長になったからと氣負わず、力まず、さりとて無気力にならないよう気を引き締めて、クラブ内の親睦をはかり、前向きの姿勢で行動してまいりたいと思います。

5R1Z 会長 LS. 大沢憲枝 (袖ヶ浦LSC)



今年は育てよう、緑の大地、住みよい環境という素晴らしいスローガンのもとに幕が上がりましたが、会長という重責に潰されないよう諸先輩に教えていただきこの1年を頑張って行こうと思っております。当クラブも今年で10才を迎え、今までの継続アクトの充実をはかり、会員の和を第1にして、親クラブのお手伝いを通じて地域に密着したボランティアをやっていこうと思います。

5R1Z 会長 LS. 佐久間美智代 (木更津金鈴LSC)



メンバーの少ないクラブですが、今年度は皆様の御協力を頂き、会員増強に力を注いで行きたいと思います。長い年月がすぎますと、どうしてもマンネリ化になりますが、クラブの活性化を考えますと、一人でも多くの人に入会して頂き、退会者が出ないような、有意義なクラブでありたいと思います。皆様方と力を合わせて、親クラブの元で時代に対応した奉仕活動に、はげみたいと思います。

5R2Z 会長 LS. 藤江和栄 (富津LSC)



私達、富津ライオネスクラブは2年目を迎ました。楽しい例会、奉仕活動に1年が過ぎました。初代会長の後継として会員の和をより強くライオニズムの高揚と友愛の情を深め、社会福祉事業への奉仕活動を引き続き実施して行きたいと考えております。

先輩諸氏の御指導を深くお願いするものでございます。

5R2Z 会長 LS. 石井洋子 (君津中央LSC)



今期、ネスクラブの会長に専任され、身をもって責任の重さを痛感しております。お引き受けした以上、一生懸命努力致します。親クラブ、歴代会長ならびに会員の皆さまの築かれた業績に対し、御協力をいただきながら奉仕活動に力を入れ、地域社会とのつながりを充実し、会員の輪を大切に、魅力あるクラブ作りを心がけてまいりたいと思います。宣しく御指導をお願い致します。

6R2Z 会長 LS. 川崎五巳子 (鴨川LSC)



3年目へのステップに、この2年間の活動を更に生かして一人一人の心を大切に、ガバナーのスローガンのもと、懇親的な会員の絆を強め、何でも心を割って話し合える内部の充実を図り、相互の理解を固くし地域社会からの信頼を得るよう努力して、全会員が着実に継続出来るアクトを5周年に向かって、一步一步心豊かに奉仕活動出来ますよう、心を尽くして頑張って参ります所存でございます。どうぞよろしく御指導をお願い申し上げます。

LSC会長

5R2Z 会長 LS. 吉田尚子 (君津LSC)



12年目を迎える私共のクラブはライオンズ草創の原点に返り“よりよい奉仕はよりよいクラブから、よりよいクラブはよりよい仲間から”に基づき代々培われてきた楽しく明るい仲間の“和”により「心を合わせていきいき奉仕」をモットーに、特にガバナー方針による住みよい環境作りに地域と一体となるようなアクティビティーを、と願っております。

6R1Z 会長 LS. 種子島沙佳枝 (館山LSC)



菜の花のように清楚な10周年記念式典が終了し、会員一同ほっとした心の安らぎを覚え乍ら、10年1区切り、また新たな決意をもちつつ今年度は女性の心の優しさを奉仕と例会に生かしてゆきたいと思い、『やさしさの気持を奉仕と例会に』をクラブのスローガンに決めました。スポーツサークルの助力を得て会員の増強が出来ましたので、当クラブが誇る出席率90%以上を維持し、無理のない、細く、息の長い奉仕を基本方針に、継続ACTを中心としたすべての企画、立案、実行を各々の委員会に依存し、三役が協調して後押しが出来るよう不断の努力を惜しまずバランスのとれたクラブの運営をしてゆきたいと思っております。そして、会員相互の友愛と理解を更に深め退会者が出ないよう会員一同、尚一層の努力が必要であると実感しています。



株式会社

 ミツコ堂

L.畔高敦司

TEL 0471-64-6431

〒277 柏市柏3-6-4



皆様のお役に立つことが私達の使命です

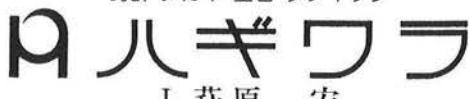
公認 沼南新富自動車学校

L.大里 潔

TEL 0471-91-7020(代)



時計・メガネ・宝石・ブティック

 P.ハギワラ

L.萩原 宏

TEL 0471-63-7131

〒277 柏市柏1-1-20 スカイプラザ柏1F



(有)根基商会
出光興産(株)特約販売

•本社／柏市明原3-2-20

TEL 0471-45-5505

•柏西口給油所(柏市明原3-2-20 TEL 0471-45-5505)

•梅郷給油所(野川市山崎1887 TEL 0471-25-1576)

•布施給油所(柏市布施1322 FAX 0471-32-6132)

L.根本 静男

1989～1990年度 第1回キャビネット会議議事録

1989. 7. 22 (土) 於：柏市・ホテルサンガーデン柏

ガバナー提出議案

第1号議案

地区会計監査委員委嘱の件

複合地区会則第25条第4項により、下記Lに監査委員を委嘱したい。

L. 桜井 一正(船橋中央) L. 木田 輝司(東 金)

承認・可決

第2号議案

キャビネット会計の業務執行に伴う担保提出を免除する件

承認・可決

第3号議案

青少年健全育成の重要性に鑑み、青少年育成資金については、前年度に引きつづき、地区内メンバー1人当たり1,500円を拠出しその円滑な運営を計りたい。

◎承認・可決

(速やかに拠出方の手続きに入るように)

第4号議案

LCIFの強化運動について

国際協会プログラムを尊重し、LCIF強化のためメンバー1人当たり\$10以上の献金を願いたい。

また、各クラブより1人以上のメルビン・ジョーンズ、フェロー(\$1,000献金)受賞にご協力願いたい。

◎承認・可決

(早速各Lに通知して、来年2月末までに納入されたい。)

第5号議案

世界ライオンズ奉仕デーについて

10月8日の世界ライオンズ奉仕デーにさいして、地区内各クラブは、メンバー全員の参加による奉仕を行い、この日の意義をいっそうたかめられたい。

◎承認・可決

(スローガンに添った内容で検討されたい。)

第6号議案

旅費規定、慶弔見舞金規定を別紙資料の通り定めたい。

◎承認・可決

(第1回キャビネット会議資料P37参照)

第7号議案

本年度アワード規定について、別紙資料の通り定めたい。

◎承認・可決

(地区ガバナー大賞の新設) (事務所の長の交替について解釈の変更) P38評価基準No9

第8号議案

333-C地区第36回年次大会開催について、下記の通り実施したい。

日時 1990年5月13日(日)場所 柏市 ◎承認・可決

第9号議案

ルテナント・ガバナーに関する検討委員会を設置したい。

◎承認・可決

第10号議案

一般会計予算書 1989.7～1990.6

◎承認・可決

第11号議案

青少年育成資金会計 1989.7～1990.6

◎承認・可決

付属会議提出議案

第12号議案

青少年育成資金会計の予備費の中から100万～200万程度の目的を付して(緊急対策)別途積立金制度を確立されたい。

◎継続

(次期CAB会議で善処するように) 以上



We Serve

333複合地区第1回ガバナー協議会

議事録

1989年7月28日（金）、上野精養軒で開催された、333複合地区第1回ガバナー協議会の大島宗作議長提出議案は、満場一致で議決されました。

①1989年～1990年度より、333複合地区の委員会構成を、つぎの通りに変更したい。昨年度まで、LCIFとYEが共同の委員会であったものを、LCIFとYEを個別の委員会とする。（注。委員長には、小泉昭前333-C地区ガバナーが就任）。

②別紙の通り1989年～90年度各委員会および委員の委嘱をしたい。（注。17委員会）。

③1989年～90年度333複合地区一般会計予算を別紙の通り定めたい。（注。収入25,783,490円。支出23,993,440円）。

④1989年～90年度333複合地区旅費慶弔規定を、別紙のとおり定めたい。

⑤1989年～90年度定例ガバナー協議会を下記のとおり開催したい。

第1回 1989年7月28日 精養軒（上野）

第2回 1989年11月7日 "

第3回 1990年3月3日 "

⑥1989年～90年度333複合地区内に、薬害、糖尿病委員会を設置したい。

協議事項（抜粋）

①マンスリーレポート複合地区送付分は、廃止することに決定しているので、趣旨の徹底をねがいたい。

333複合地区ガバナー協議会構成表

議長	大島宗作（A地区）
副議長	麻野弘郎（B地区）
幹事・会計	寺嶋周三（C地区）
前議長	登坂行雄（A地区）

地区3役県知事など訪問



沼田千葉県知事と



井上県警本部長と



千葉日報土屋社長と

茂原市水害にLCIFから5,000ドル

— 3 3 3 複合地区50万円、3 3 3-C 地区100万円、計243万円を贈る

8月はじめにおきた茂原市の水害は、予想以上の被害をもたらし、千葉県は、災害救助法を適用、国は、激甚災害の指定をいたしました。そこで、「災害緊急援助資金」(2,280万円積立金)より、規約にしたがい、8月10日、鈴木第7RCはじめ14名の代表が、100万円の援助資金を、石井常雄茂原市長に贈呈、さらに、LCIFよりの援助金5,000ドルと、333複合地区からの50万円、茂原LC、茂原長生LCから20万円を、8月26日、石井市長に贈りました。

LCIFが、333-C地区に、5,000ドル（最高額）の援助金を支出したのは、はじめてのことですし、また、333-C地区が、「災害緊急援助資金」を贈ったのも、はじめてのことです。石井市長はじめ関係者は、心から感謝しております。

8月10日と26日に、茂原市を訪問した方々は、つぎのとおり。

3 3 3 - C 地区ガバナー	L. 寺嶋周三
“ 地区幹事	L. 野口英雄
第7 R RC	L. 鈴木謹爾
“ 第1 Z Z C	L. 星野伊知郎



被害大きい茂原市の水害



災害救助金の寄付のため 市役所を訪れたメンバー

〃 第2 ZZC	L. 山田 勉
〃 P R情報委員	L. 丸山政尊
〃 第1 ZZ幹事	L. 古市 久
〃 第2 ZZ幹事	L. 鈴木 収
LCIF委員長	L. 野口精治
茂原LC会長	L. 麻生喜儀
〃 幹事	L. 鈴木松壽
〃 会計	L. 荒井英博
茂原長生LC会長	L. 吉野 孝
〃 幹事	L. 渡辺正雄
〃 会計	L. 伊吹士郎

地区委員長（内局）は、L. 渋谷俊夫、L. 寺嶋佳一。（地区L.C.I.F委員長 L. 野口精治）

被害状況

(1)床上浸水	702戸
床下浸水	1,366戸
計	2,068戸
(2)被害総額	60億円



ライオンズクラブ国際財団
茂原市へ5000ドル
災害援助金贈る

ハイオングの國際は國から援助金などを石井市長に手渡す寺崎ガバー（右）



We Serve

LEO夏期研修会開く

—市川市の「市川自然の家」へ40名参加—

「緑にしたしみ 思いやりの心を養おう」というスローガンで、LEOの夏期研修会を、8月22日から24日まで、「市川自然の家」で開きました。館山、富津、君津の3LEOクラブから40名が参加し、楽しい研修会をおえることができました。来年は、銚子もふくめ、より盛大におこなわれるよう期待しております。

(LEO委員長 L. 笹本 瞭)



開会のゴング



一同勢ぞろい



落ちるな 落ちるな!



建築・土木・設計施工 一級建築士事務所

青木建設 株式会社

L.青木良弥
TEL 0471-74-1145(代)
〒277 柏市富里2-3-26



おいしい梨狩り



うるおいあるお買物に寺嶋駐車場

寺嶋地所株式会社

TEL 0471-67-6151
TEL 0471-67-6153
FAX 0471-63-9222
〒277 柏市柏4丁目5番15号



フィナーレ

YE サマー キャンプ

1989年来日YE生サマー キャンプは、富津市の

岬荘で16名のYE生をむかえ、8月6日～8日

まで楽しく開催されました。(YE委員長L.後藤隆一)



会場あふれるYE生。“チーズ”



ワイワイ、ガヤガヤ、日本の青少年と



浴衣姿も、ヨークお似合い



す立てをたのしむYE生(柏中央LCの招待)



セイワ建設(株)

L.鈴木利資

TEL 0471-63-4134

〒277 柏市若葉町3-3



株式会社
常盤ガーデン

L.長妻功

TEL 0471 31-6126(代)

本社/〒277 柏市布施914番地



ライオンズの大きな損失

—吉原稔人ライオンの逝去を悼む—

ライオンズクラブ国際協会

333-C地区 ガバナー

L. 寺 嶋 周 三

故L. 吉原稔人

ライオンズクラブ国際協会333-C地区名誉顧問元地区ガバナー故吉原稔人ライオンの御靈に、謹んで哀悼の意をささげます。

7月22日、第1回キャビネット会議の朝、「心筋梗塞で入院したため欠席します。ただ、幸いなことに処置が早かったため、1ヶ月ていどの入院で、もとどおり回復することができるようです。」とのご連絡をうけました。会議の冒頭、あなたの入院を報告し、出席者一同とともに、1日も早いご快癒をお祈りいたしましたが、翌23日の夕方、突然の訃報に接し、ただただ驚き悲しまむばかりでした。

ライオンズに生き、ライオンズに生涯を捧げた、ライオンの鏡であるあなたを失ったことは、333-C地区のみならず、日本のまた、世界のライオンズクラブにとっても、大きな損失であります。なぜなら、あなたは、人格、識見、年令とも国際理事にふさわしく、近い将来、国際本部役員の一員として、十分に活躍できる方であったからであります。

あなたは、私がガバナー候補者となった昨年11月末、もちきれないほどの書類をおもちになって柏へおいでになり、私や野口地区幹事、萩原地区会計にたいし、5時間ちかくにわたり、ご懇切に必要な事項を教えてくださったうえ、数多くの資料を贈ってくれました。今年のキャビネットの基本方針は、この時に定まりましたし、そのごも、わからない問題をお聞きしますと、すぐにお手紙やファックスで、明快に答をだしてくれました。まさに、

「ライオンズの生字引き」といっても過言ではないと、心から尊敬しております。

あなたと身近におつきあいをするようになりましたのは、1976年から77年の船橋キャビネットで、ともに地区委員長をつとめたときからです。ライオンズの問題について、きわめて広く深い知識をもち、すべての問題を適確にとらえて明確な結論をだすあなたに、いつも感心しておりました。

1978年、私がディフィティ・ガバナーのとき、あなたは、333-C地区分離案をうちだしました。各ディフィティ・ガバナーは、あなたの考えに賛同、翌年のキャビネットでこの分離案が正式にとりあげられ、実現したのです。そして、初代地区ガバナー式場ライオンのなきあと、50才の若さで地区ガバナーとなり、333-C地区の基礎をしっかりと築いたことは、全メンバーの知るところであります。

千葉県ではじめて誕生した市川ライオンズクラブの中心的存在として活躍をつづける一方、333-C複合地区会則委員長、日本レベルの8複合地区会則委員長の責任者、ライオン誌編集長などの要職を歴任、数々の輝かしい業績をあげてまいりました。

6月21日から開かれたマイアミの世界大会や、シカゴの国際本部で、カオル・アンダーソン本部長はじめ皆さんにおあいしたとき、あなたの力量を高く評価し、近い将来、ともに国際本部で仕事ができることを期待していました。それだけに、あまりにも早いご逝去を、まこ

とに残念に思います。

「333-C地区を2つにわけることを考えてみたら」「第1リジョンも分離したら」などと、あのくなつこい笑顔でお話をしてくれたのも、ついこのあいだのことでした。いまでも、にこやかな笑顔で「こうしたらどうですか」と、ご意見をいただけるような気がいたします。

あなたとは、幽明境を異にしてしまいましたが、私たちキャビネットはじめメンバー一同は、ご遺志をしっかりと受けつけ、333-C地区の発展のために、全力をつくすことをお誓い申しあげます。

安らかにおねむりください。 1989年7月27日

弔辞をよむ寺嶋ガバナー



故人へのご厚誼に感謝

市川ライオンズクラブ・チャーター会員、ライオンズクラブ国際協会333-C地区名誉顧問・元ガバナー・L.吉原稔人の死去にさいし、地区および区外ライオンズから寄せられた弔慰のかずかずにたいし、市川クラブ全メンバーを代表して衷心より厚くおん礼申しあげます。L.吉原は1961年、千葉県創始クラブたる市川Cの結成に参加していらい、ほぼ30年におよぶ今日まで、E7地区役員をはじめ数多くの要職を歴任いたしましたが、さる7月23日急逝いたしました。さらに前途を期待していた私どもにとり誠に残念であります。私たちは傑出した同ライオンのリーダーシップを師表とし、本県イニシアルクラブの名誉と栄光をまもることを誓います。

永年にわたり故人に贈りましたご厚誼にたいし、重ねて厚く御礼申しあげます。

平成元年8月

市川ライオンズクラブ
会長 L. 吉岡秀雄

光と愛と生命



故L. 鈴木英夫

佐原LCで最初の献眼者

ご子息純氏の執刀により

333-C地区第4R・第1Z・佐原ライオンズクラブ
鈴木眼科医院院長

1965年 佐原LCチャーチーメンバー

1974~75 同クラブ11代目会長

千葉県アイバンク協会常務理事

1984 終身会員 佐原ライオンズクラブ顧問

1986 佐原LC CN20周年記念式典委員長

鈴木英夫L(75歳)には、心筋梗塞のため、7月28日午前4時30分逝去されました。

生前のご意志により、逝去されてのち、ただちにご子息の医師純氏の執刀により眼球摘出の後、千葉大学病院眼科において、同日午後4時、佐倉市の方に角膜移植をし成功いたしました。故鈴木Lは、眼科医師として常にアイバンク登録推進に尽力され、佐原LCのCN20周年には、メンバーの全員登録完遂、また、ここに、身をもって佐原LCの最初の献眼者となられました。

献眼をされたL. 吉原, L. 鈴木の
ご冥福をお祈り申しあげます。



We Serve

アイバンクとガンと

名誉顧問 千葉県アイバンク理事長

L. 秋場 寛

333-C地区ニュース発刊にあたり、アイバンク運動についての考え方を申しあげる前に、先づ尊い献眼をなされた3名の御靈に対し、心よりご冥福をお祈りいたします。

ご承知の通り、財団法人千葉県アイバンク協会は、県内ライオンズクラブ全メンバーに創っていただきました。早いもので、足かけ5年になります。この間、毎年のようにライオンズクラブ、ライオネスクラブのご支援をいただき、順調な歩みを続けております。

「つまらない人生をすごさないために、また、無理のない人生を送るために」これが古希を迎えた私の最近の心境です。

職業柄、いろいろな職業にたずさわる末期がん患者を感じ取った心境をいろいろと訴えられます。

「今何が一番したいか？」の問い合わせにたいし、皆一様に、残した仕事をやりとげたいとの答えがかえってまいります。作家遠藤周作氏の死についての考え方、そして、国立がんセンター所長であった杉村博士の言葉も、吾々アイバンクに携わる人の考え方と一緒にでなければならないと思います。

献眼していただく家族にたいするグリース・エデュケーションも、これからは宗教家を中心と考えて行きたいと思っています。

天空に届く程の偉大なる業績も
誰かが最初にその構想をゆめみ
誰かがその可能性を信じ
誰かがその実現に努力して
初めて達成されるものである。 (エフェタリング)

県内の献眼者氏名

死亡年月日	氏 名	御 遺 族 名	死亡年月日	氏 名	御 遺 族 名
S61. 1.31	松 下 久美子	松 下 哲 美	S62.12.29	小 嵐 みや子	小 嵐 和 子
S61. 1.17	崎 山 輝	崎 山 しづゑ	S63. 1. 3	源 田 米四郎	源 田 秋 子
S60.11. 2	日 高 敏 夫		S63. 1.23	木 村 奈保子	木 村 美枝子
S60.10.25	鈴 木 鈴	鈴 木 公 一	S63. 2.15	北 奥 昌 三	北 奥 芳 和
S60. 7.12	及 川 貫 一	及 川 雅 賀	S63. 5. 8	上 田 博 之	上 田 瞳 子
S61. 2.27	遠 藤 秀 代	遠 藤 緒 雄	S63. 7. 8	松 邦 智 進	松 邦 智 子
S61. 3.31	宮 本 ミサ子	安 藤 信 治	S63. 8.15	竹 村 大 典	竹 村 豊 雄
S61. 5.19	根 本 邦 雄	根 本 ト ヨ	S63. 8.29	黒 巣 章 一	黒 巣 勝 美
S61. 9.26	松 野 潤	松 野 さえ子	S63. 9.28	小 森 泰 助	小 森 泰 幸
S61. 9.30	石 井 啓 輔	石 井 好 隆	S63.11.28	田 中 潤	田 中 黥
S61. 9.28	村 田 一	村 田 貞 造	S63.12. 1	荻 野 君 子	荻 野 雅 美
S61.11. 3	外 山 陽 子	外 山 一 清	H1. 4.22	大 出 武 男	大 出 浩 子
S61.11. 6	新 井 安 德	新 井 智 佐 子	H1. 4.28	浅 海 東 雄	浅 海 文 雄
S61.11.14	近 藤 邦 敏	近 藤 晴 江	H1. 5. 2	寺 田 定 雄	
S61.11.18	秋 吉 次 雄	渡 辺 トシ江	H1. 7.20	高 神 房 栄	高 神 智 章
S61.11.24	四 方 昇	四 方 三千代	H1. 7.22	塚 本 栄 一	塚 本 常 夫
S62.11.17	角 谷 豊 作	角 谷 正 一	H1. 7.23	吉 原 稔 人	吉 原 京 子
S62.11.18	久 下 惣 作	久 下 万里子	H1. 7.28	鈴 木 英 夫	鈴 木 純
S62.12. 2	田 畑 昌 利	田 畑 豊			

地区行事予定表

1989. 7 ~ 1989. 12.

月	日	曜	時 間	事 項	備 考
6	21	水		第72回国際大会 開会式 午前中パレード	米国フロリダ州
	24	土		閉会式 寺嶋ガバナー就任	マイアミ市
7	2	日	11:00~15:00	夏期派遣生壮行会	千葉ペリエホール
"	"		15:00~17:00	夏期ホストファミリー、オリエンテーション	"
	4	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	8	土	13:00~15:00	LEOクラブ連絡会議	船橋グランドホテル
	9	日		YE派遣生出発→オンタリオ	
	10	月		YE生来日(MD4)	
	11	火		YE派遣生出発→イギリス	
"	"		16:00~18:00	内局会議	柏市
	12	水		YE生来日(ミシガン)	
	13	木		YE生来日(MD19エドモントン)	
"	"			YE派遣生出発→デンマーク	
	15	土		YE派遣生出発→コロラド、アイダオ、カンサス	
"	"			" →ネブラスカ、MD4、アラスカ	
"	"			YE生来日(イタリア、ドイツ)	
	16	日		YE派遣生出発→ミシガン、ノースダコタ、西ドイツ	
"	"			YE生来日(オランダ)	
	17	月		YE派遣生出発→インディアナ、ミズリー	
"	"			" →ニュージャージー、ニュージーランド	
"	"			" →オーストラリア、MD19、ドモントン	
	18	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
"	"			RC会議	千葉市
"	"			YE派遣生出発→フロリダ	
	19	水		YE生来日(台湾)	
	21	金		" (フランス)	
	22	土		第1回キャビネット会議	ホテルサンガーデン柏
"	"			PR情報委員会	柏市
"	"			LS委員会	
	24	月		ガバナー表敬訪問(県知事、県警本部長など)	千葉市
	25	火	16:00~18:00	内局会議	柏市



月	日	曜	時 間	事 項	備 考
	25	火		YE派遣生出発→オランダ	
	28	金		第1回 333 複合地区協議会	東京
	30	日		YE派遣生出発→MD 4	
	31	月		" →アイオア、オーストラリア	
8	1	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	3	木		YE生来日（アラスカ）	
	6	日		YE生サマーキャンプ（6日～8日）	富津市 岬荘
	" "			来日生帰国（台湾）	
	8	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	15	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	18	金		来日生帰国（オランダ）	
	19	土		" (MD 4、西ドイツ、イタリア)	
	21	月		YE派遣生帰国（イギリス）	
	22	火		来日生帰国（MD19、エドモントン）	
	" "		16:00~18:00	内局会議	柏市
	" "			LEOクラブ夏期研修会（22～24）	市川市少年自然の家
	25	金		来日生帰国（アラスカ）	
	" "			YE派遣生帰国（西ドイツ、オーストラリア、オランダ）	
	27	日		" (アイダホ、カンサス、ネブラスカ)	
	" "			" (コロラド、MD4、アラスカ)	
	28	月		" (オンタリオ、ノースダコタ、ミシガン)	
	" "			" (アイオア)	
	29	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	" "			YE派遣生帰国（インディアナ、ニュージャージー、フロリダ）	
	30	水		" (ニュージーランド、MD19、エドモントン)	
9	3	日		地区ガバナー公式訪問	2 R 1 Z • 2 Z
	5	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	8	金		地区YE委員会	
	10	日		地区ガバナー公式訪問	5 R 1 Z • 2 Z
	" "			夏期YE派遣生帰国報告会	
	" "			" ホストファミリー報告会	
	12	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	17	日		地区ガバナー公式訪問	6 R 1 Z • 2 Z

月	日	曜	時 間	事 項	備 考
	19	火	16:00~18:00	L S連絡会議 内局会議	千葉市 柏市
	24	日		地区ガバナー公式訪問	7 R 1 Z・2 Z
	25	月	13:00~16:00	PRセミナー (PR、情報委員会と会報委員長)	(船橋パールプラザ
	26	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
10	1	日		地区ガバナー公式訪問	4 R 1 Z・2 Z
	3	火		地区ガバナー公式訪問	1 R 1 Z
	5	木	16:00~18:00	内局会議	柏市
	8	日		地区ガバナー公式訪問	3 R 2 Z・3 Z
	10	火		内局会議	柏市
	13	金		地区YE委員会	
	15	日		地区ガバナー公式訪問	3 R 1 Z
	"	"		山田町LC10周年	
	"	"		成田グリーンLC、CN	
	17	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	18	水		地区ガバナー公式訪問	1 R 3 Z
	19	木		地区ガバナー公式訪問	1 R 2 Z
	24	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	29	日		成田平成LC、CN	
	31	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
11	7	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	14	火	16:00~18:00	"	"
	17	金		第28回東洋東南アジアフォーラム (17~19)	台北市
	21	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	22	水		冬期YEホストファミリーオリエンテーション	
	23	木		下総中山LC.20周年記念	
	26	日		1990夏期YE派遣生選考会	
	27	月	12:00~17:00	第2回第2回キャビネット会議	サンガーデン千葉
	28	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
12	5	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	8	金		地区YE委員会	
	12	火	16:00~18:00	内局会議	柏市
	19	火	16:00~18:00	"	"
	26	火	16:00~18:00	"	"



We Serve

ガバナー公式訪問日程表（予定）

月	日	曜	R	Z	クラブ数	ク ラ ブ 名
9	3	日	2	1	5	船橋・船橋中央・鎌ヶ谷・沼南・船橋ポート
				2	6	習志野・八千代・船橋東・船橋京葉・船橋北・習志野中央
	10	日	5	1	4	木更津・木更津中央・袖ヶ浦・木更津金鈴
				2	4	富津・上総・君津・君津中央
	17	日	6	1	5	館山・鋸南・館山中央・館山北・館山南
				2	4	鴨川・房州白浜・房州朝夷・房総勝浦
	24	日	7	1	6	茂原・上総一宮・茂原長生・白子・長南・長柄
				2	4	東金・大網白里・九十九里・成東
10	1	日	4	1	6	銚子・佐原・東庄・神崎・大栄・栗源
				2	8	八日市場・旭・総武中央・飯岡・多古・千潟・山田町・光
	3	火	1	1	7	市川・市川東・下総中山・浦安・行徳・市川北・浦安シーサイド
	8	日	3	2	4	千葉・千葉中央・千葉若潮・千葉ポート
				3	4	市原・千葉エコー・市原南・千葉京葉
	15	日	3	1	4	成田・佐倉・四街道・酒々井
	18	水	1	3	6	柏・我孫子・柏中央・柏グリーン・印西・柏オーク
	19	木	1	2	7	松戸・流山・松戸中央・松戸東・野田・松戸ユーカリ・関宿

ACTスローガンのベンチ

100台を小学校やアスレチック遊園地に

佐原LC

佐原ライオンズクラブの石津良平会長は、千葉大学園芸科の出身ですから、ガバナーのACTスローガン「育てよう 緑の大地 住みよい環境」は、専門分野なので、ACTスローガンの実現に努力しております。

植樹をすることは、緑化運動のいちばん大切な仕事ですが、緑を守り育てる環境保全のPRをすることもまた大切であると思います。そこで、ベンチの背あてに、グリーン地に白字で、ACTスローガンを書き、



小学校の運動場、アスレチック遊園地に設置、寄贈いたしました。好評のようですから、25周年の記念ACTとして、ベンチ100台をつくり、公共施設、駅のホーム、バス停などに設置する予定です。

当地へのガバナー公式訪問を、たのしみにしております。

(幹事 関 謹次郎)



編集後記

盛夏の真只中にもかかわらず、寺嶋ガバナーをはじめとする各位員の出席で、7月より数回の編集委員会を開き、どうやら第1号の発刊にこぎつけました。

汗をふきふき原稿集め、中でも今号は約170名の皆様のメッセージを掲載させていただくことができ、おかげさまでボリュームたっぷりの第1号となりました。

まずは、各L. L.S. そして各LCの皆様のご協力に心から感謝申しあげます。

寺嶋ガバナーのご指導のもとづき「装いをあらたに、読みやすい地区ニュース」を心がけました。ご高覧いただければ幸いです。また校正にも十二分に気を配ったつもりですが、万一誤字、脱字等の校正ミスがありましたら、平にご容赦下さるようお願い申しあげます。

次ページに今年度のPR情報委員、編集委員をご紹介いたします。以後お見知りおきいただき、ぜひとも皆様の情報および原稿をお寄せ下さいますようお願い申しあげます。

PR. 情報委員長 L. 伊藤 健司

1989~1990 地区ニュースNo.1

せせらぎ

- 1989年(平成元年) 9月9日 発行
- 発行 ライオンズクラブ国際協会333-C地区
キャビネット事務局
〒260 千葉市問屋町1番55号シーオービル6F
/電話 0472-43-2528
- 印刷 岡田印刷株式会社
千葉県柏市高田1145-16 /電話 0471-43-3131

PR情報委員

皆様の投稿をお待ちしております。私たちまでご連絡ください。



1R 松丸善次郎(下総中山LC)
TEL 0473-34-6760



2R 山内 豊彦(船橋北LC)
TEL 0474-48-8231



3R 高橋長之輔(千葉京葉LC)
TEL 0472-25-1837



4R 金杉 清(千葉LC)
TEL 0479-68-2562



5R 鈴木 重一(上総LC)
TEL 0439-27-3158



6R 石井 溫(館山北LC)
TEL 0470-23-2874



7R 丸山 政尊(九十九里LC)
TEL 04757-6-3629

地区ニュース編集委員



委員長 伊藤 健司(柏LC)
TEL 0471-63-4115



神崎 友見(柏LC)
TEL 0471-46-0439



西島 秀雄(柏LC)
TEL 0471-44-0595



岡田 貞一(柏LC)
TEL 0471-64-8869

►グループ総売上額 4,900億円 ►グループ総店舗数 1,700店舗
►グループ総人員数 16,500人 (1989年3月1日現在)

船橋店

〒273 千葉県船橋市本町4-41-25
TEL.(0474)24-3810

北習志野店

〒274 千葉県船橋市習志野台2-6-5
TEL.(0474)63-3810

松戸稔台店

〒271 千葉県松戸市稔台976
TEL.(0473)62-3810

本八幡店

〒272 千葉県市川市南八幡4-9-1
TEL.(0473)78-3810

八千代台店

〒276 千葉県八千代市八千代台東1-1-10
TEL.(0474)84-1311

流山店

〒270-10千葉県流山市加字北谷津840-1
TEL.(0471)59-6662

柏店

〒277 千葉県柏市柏1-3-1
TEL.(0471)64-3810



●柏店店長 L.岡田 誠 <柏グリーンライオンズクラブ所属>



新しいドラマは、新しい日本閣から始まります。

'89年9月15日 日本閣南柏店が、

さらに美しく、さらに豪華になつて新装オープン。

ロビーから続く宴会場は、上品で華やかなロココスタイルヨーロッパの伝統が香る優雅な大空間です。

バラエティゆたかに料理メニューも一新。

季節感あふれるテーブルセッティングや

窓ごしの雄大な庭園の眺めが、集いを一層印象深くします。

ご婚礼から各種パーティー・ご家族のお集まりに至るまで最新の設備ときめ細やかなサービスでお手伝い致します。

ふたりが心魅かれる街で、リゾートで、
その場所の時間に身をまかせる。

プライベート感覚の快適空間を演出した、

とつておきのホテル・コンドミニアムで、心地良い時間を過ごす。

何もかも忘れてみる。

日本閣が、新しくなります。

ふたりが心魅かれる街で、リゾートで、
その場所の時間に身をまかせる。
プライベート感覚の快適空間を演出した、
とつておきのホテル・コンドミニアムで、心地良い時間を過ごす。
何もかも忘れてみる。



NHONKAKU

南柏店

〒270-01 千葉県流山市前ヶ崎717
☎0471(46)2222代表
東中野店☎03(367)2222代 御殿山店☎0426(76)4122代

美保姿グループ店

インフォメーションギャラリー **FIS** は
結納から結婚式場予約、
ハネムーンまで
ひとつの窓口でOK！

最近では結婚式場予約センターを
上手にご利用なさるカップルが
圧倒的に多くなっています。
結納からハネムーンまでの
ブライダルトータルプランナーです。

無料です！
●ご相談はすべて無料。
完備しています。
●当地方の結婚式場の様子が
すべて解ります。

解決します！
●あなたの予算内で最大のセレモニー
●経験豊富なアドバイザーが相談相手
です。



パーティー・シーンに見えない変化。

“パーティー”このエキサイティングなイベントのためにどれだけの女性がまよってきたことか。決まらない！気にいらない！こんな声に応えるのが「ウィズクラブ」です。ドレス、アクセサリーは当然のこと、ヘアー＆メイク、パーティー情報、ブライダル情報に至るまで貴女を演出する総てが揃います。

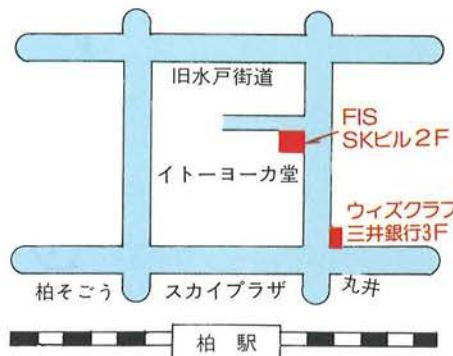
— 美保姿グループ店 —

インフォメーションギャラリー **FIS**

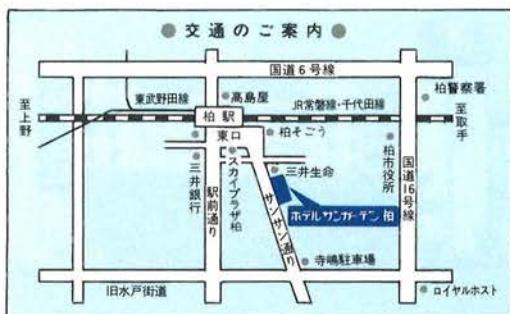
〒277 柏市柏2-3 SKビル2F
PHONE 0471-64-1023代

レンタルパーティック ウィズクラブ **Kashiwa**

〒277 柏市柏1-2-38 三井銀行ビル3F
PHONE 0471-67-9655代



人と人が自由に集い、憩う 気軽なコミュニティースペースです。



- 客室123室
- 大中小宴会場 8室
- コーヒーショップ「パストチオーナ」
- 日本料理「鴨 川」
- 神前結婚式場
- 健康俱楽部 KASHIWA
- 専用駐車場48台

J R 常磐線・千代田線・東武野田線/柏駅(東口)徒歩 2 分

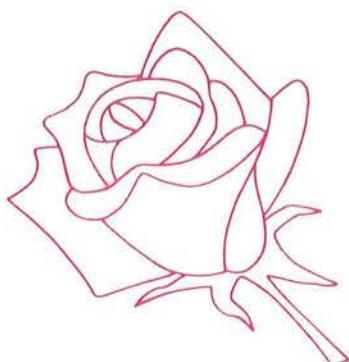


ホテルサンガーデン 柏

〒277 千葉県柏市柏 4-3-1 Tel. 0471-66-3111(代)

広く楽しい柏駅西口

高島屋 & ローズタウン



皆様の暮らしを一層ファッショナブルに…。



全館毎日夜7時まで営業

柏高島屋と結ぶ102の専門店
柏 **ローズタウン**

〒277 千葉県柏市末広町1番1号 Tel.0471(44)2411